

V 主食用米以外

1 加工用米及び新規需要米等の生産状況

(1) 加工用米の生産量

(単位:トン)

			合計	(参 考)	
	うるち米	もち米		全国流通	地域流通
平成17年産	123,996	4,738	128,734	127,160	1,574
18年産	140,596	7,996	148,592	146,529	2,064
19年産	152,145	10,659	162,804	160,670	2,134
20年産	138,895	10,154	149,048	142,803	6,246
21年産	134,389	6,779	141,168	122,771	18,397
22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年産	232,315	34,053	266,368	110,914	155,455
27年産	205,448	47,739	253,186	95,747	160,771
28年産	219,454	58,943	278,397	99,972	178,367
29年産	215,531	63,532	279,063	100,249	183,755
30年産	221,580	52,611	274,191	117,617	165,185
令和 元年産	206,393	50,146	256,540	100,798	155,741

資料: 農林水産省「加工用米生産量」

注:1 「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」の規定により報告された生産集出荷数量。ただし、元年産は計画数量。

注:2 参考の全国流通は、取組主体が全国生産出荷団体であるもの。地域流通は、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計。

注:3 参考の27年産以降は、認定計画ベースの値。このため、合計(実績値)と一致しない。

注:4 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移

(単位:トン、ha)

	新規需要米 合 計		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲免酢組 飼料用稲)	新市場開拓用米 (輸出用米等)		酒造用米		バイオエタノール 用米		その他 (わら専用稲・ 青刈り用稲)	
	面 積	生産量	面 積	生産量	面 積	生産量	面 積	面 積	生産量	面 積	生産量	面 積	生産量	面 積	生産量
20年産	12,314	12,386	108	566	1,410	8,020	9,089	74	391	—	—	303	2,426	1,330	982
21年産	18,142	40,654	2,401	13,041	4,123	23,264	10,203	164	926	—	—	295	2,314	956	1,108
22年産	37,072	114,851	4,957	27,796	14,883	81,237	15,939	388	2,184	—	—	397	2,940	508	694
23年産	65,569	228,820	7,324	40,311	33,955	183,033	23,086	287	1,626	—	—	415	2,998	501	852
24年産	68,091	224,127	6,437	34,521	34,525	183,431	25,672	454	2,524	—	—	450	2,793	553	857
25年産	53,744	142,499	3,965	21,071	21,802	115,350	26,600	507	2,825	—	—	414	2,594	457	659
26年産	71,073	210,540	3,401	18,161	33,881	178,486	30,929	1,092	6,092	859	4,354	384	2,373	527	1,074
27年産	125,454	459,596	4,245	22,925	79,766	421,077	38,226	1,547	8,482	1,387	7,096	—	—	283	15
28年産	139,028	515,200	3,428	18,454	91,169	481,468	41,366	1,437	7,950	1,420	7,309	—	—	207	19
29年産	142,738	526,461	5,307	28,331	91,510	483,325	42,893	1,328	7,349	1,448	7,424	—	—	252	31
30年産	131,048	468,593	5,295	28,065	79,535	420,667	42,545	3,578	19,862	—	—	—	—	96	—
元年産	124,477	433,907	5,306	27,975	72,509	383,443	42,450	4,097	22,488	—	—	—	—	114	—

資料: 農林水産省「新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移(平成20年産～令和元年産)」

注1: 平成20・21年産の生産量は取組計画認定ベース。

注2: 令和元年産は令和元年10月15日現在の値。

注3: 「WCS用稲」及び「その他」のうち、わら専用、青刈り用稲については子実を採らない用途であるため生産量を取りまとめていない。

注4: 「酒造用米」は、「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」(以下「要領」)に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米であり、平成30年産以降は取りまとめていない。

注5: 平成30年産以降の「バイオエタノール用米」は、要領の改正により「新市場開拓用米」に含まれている。

注6: 「-」は、事実がない又は認定及び取りまとめを行っていないことを表す。また、ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(3) 令和元年産 都道府県別の生産状況

(単位:トン)

産 地	加工用米			新規需要米				政府備蓄米	合計
		うるち米	もち米		飼料用米	新市場開拓用米	米粉用米		
全国	256,540	206,393	50,146	433,907	383,443	22,488	27,975	185,314	875,760
北海道	27,434	19,128	8,306	14,631	11,069	3,296	267	2,162	44,227
青 森	7,176	6,710	466	28,578	27,777	767	33	26,544	62,297
岩 手	7,103	5,529	1,574	21,077	19,789	962	327	3,478	31,659
宮 城	4,506	3,826	679	28,705	25,878	2,443	383	11,600	44,811
秋 田	48,861	31,010	17,851	12,552	8,931	1,433	2,188	21,572	82,985
山 形	22,264	20,900	1,364	22,426	20,654	1,015	757	21,291	65,981
福 島	2,478	2,444	34	24,197	23,819	367	11	26,601	53,276
茨 城	6,809	6,670	140	42,630	40,417	2,124	89	700	50,139
栃 木	11,397	11,383	14	48,815	45,021	289	3,506	7,487	67,700
群 馬	7,367	7,367		6,665	4,936	68	1,661	30	14,062
埼 玉	1,222	1,217	5	9,905	6,043	145	3,718	220	11,347
千 葉	8,480	4,830	3,650	21,847	21,595	75	177	1,580	31,907
東 京				0			0		0
神奈川				55	52		3		55
新 潟	31,188	21,556	9,632	24,069	12,016	4,274	7,779	25,089	80,346
富 山	6,757	5,584	1,173	9,040	7,057	1,510	473	12,197	27,994
石 川	2,907	2,502	405	3,859	2,915	285	660	7,325	14,092
福 井	2,850	2,555	295	7,273	6,020	835	418	4,050	14,173
山 梨	366	366		124	84		40		491
長 野	4,594	4,273	322	2,060	1,488	425	146	1,426	8,081
岐 阜	4,394	4,393	1	11,510	11,015	365	130	435	16,340
静 岡	666	666		5,906	5,830	7	69	20	6,592
愛 知	3,416	3,292	124	6,846	6,385	104	358	822	11,084
三 重	1,056	1,001	54	8,843	8,034	333	477	248	10,147
滋 賀	5,064	4,679	385	5,955	4,934	874	147	1,318	12,337
京 都	2,612	2,604	8	623	495	93	35		3,236
大 阪	2	2		56	31		25		58
兵 庫	3,563	3,358	205	1,696	1,559	16	121		5,259
奈 良	102	102		288	157		131		390
和歌山				14	12		2		14
鳥 取	99	99		3,574	3,572		2	400	4,073
島 根	1,571	1,468	103	4,187	4,122	13	52	130	5,888
岡 山	2,008	1,921	87	6,132	5,679	18	435	977	9,117
広 島	1,873	1,833	41	2,352	1,761		591		4,225
山 口	4,714	4,637	77	4,555	4,477	3	74		9,269
徳 島	81	81		2,395	2,218	112	65	1,116	3,593
香 川	221	221		663	603	11	49		884
愛 媛	206	206		1,437	1,417		20		1,643
高 知	316	316		3,958	3,893		65	10	4,284
福 岡	1,115	927	188	10,645	9,565	33	1,046	264	12,024
佐 賀	2,018	248	1,770	2,951	2,850	28	74	220	5,189
長 崎	47	47		650	620		30	10	707
熊 本	3,763	2,637	1,125	7,349	6,111	82	1,156	247	11,359
大 分	672	672		6,995	6,946		49	94	7,760
宮 崎	7,390	7,390		2,281	2,102	84	95		9,671
鹿児島	5,792	5,724	68	3,536	3,497		40		9,328
沖 縄	19	19							19

資料： 農林水産省「令和元年産加工用米の都道府県別の取組計画認定状況」（確定値）、「令和元年産新規需要米の都道府県別の取組計画用認定状況」（確定値）、「国内産政府備蓄米の買入入札の結果」（令和元年産）

注：1 政府備蓄米の合計は、買入対象米穀の産地の指定無し分5,651トンを含んでいる。

注：2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

2 加工用米及び新規需要米の取組状況概要

- 清酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の平成30米穀年度における使用量は、焼酎、包装もちの出荷量の減少等により、前年から微減の約96万トン（推計）。
- 種類別には、うるち米が約77万トン、もち米が約19万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約7割。残りの約3割はMA米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 米菓を中心に特定米穀及び輸入米粉調製品の使用量が増加。

（1） 30米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

＜うるち米＞

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
清酒用	11 (9)	9		4			24 (9)
米菓用	1	1		5	5	2	13
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	5	6					11
味噌用		1		2	7		10
焼酎用 (泡盛含む)		2		3	2		7
米穀粉用		1	3	1	2	1	8
その他用	1	2		1	1		4
合計	18	21	3	16	16	3	77

＜もち米＞

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	2	3				1	7
米菓用	1	2		1	1	1	6
米穀粉用	1	1				1	3
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	1						1
その他用						1	2
合計	6	6		1	1	5	19

注1： 清酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。

2： 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約9万トンを含んでいない。

3： 焼酎は単式蒸留しうちゅう（穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4： その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5： 特定米穀とは、水稲収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。

6： ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

【推計根拠】

1 用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。

清酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）

焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）

米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用、その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等

2 制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。

主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。なお、酒造好適米は「酒造好適米の需要量調査」（農林水産省）等に基づく推計

加工用米・・・「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告

新規需要米（米粉用米）・・・「米粉をめぐる状況について」（農林水産省）による利用量

MA米（SBS含む）・・・「販売実績」（農林水産省）

輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）

特定米穀・・・1で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、MA米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量

(2) 加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移

くうるち米> (単位: 万玄米トン)								
用 途	米穀 年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
清酒用	26	11 (8)	9		4			24 (8)
	27	12 (9)	10		3			25 (9)
	28	13 (10)	9		3			25 (10)
	29	12 (10)	9		3			24 (10)
	30	11 (9)	9		4			24 (9)
米菓用	26	1	1		5	3	2	12
	27	1	2		7	2	1	13
	28	1	2		6	3	1	12
	29	1	2		4	5	1	13
	30	1	1		5	5	2	13
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	26	5	5					10
	27	5	5					10
	28	5	5					10
	29	5	5					11
	30	5	6					11
味噌用	26		1		3	6		10
	27		1		7	1		9
	28		1		6	2		9
	29		1		2	7		10
	30		1		2	7		10
焼酎用 (泡盛含む)	26				6	3		9
	27		1		5	2		8
	28		2		4	2		8
	29		2		3	2		8
	30		2		3	2		7
米穀粉用	26		1	3	1	2	1	8
	27		1	2	2	2	1	8
	28		1	2	1	3	1	8
	29		1	2	1	2	1	8
	30		1	3	1	2	1	8
その他用	26	1			2	1		4
	27	1			2	1		4
	28	1	1		2	1		4
	29	1	1		1	1		4
	30	1	2		1	1		4
合 計	26	18	18	3	21	14	3	77
	27	18	22	2	24	9	2	77
	28	20	21	2	21	11	1	77
	29	19	22	2	15	18	2	78
	30	18	21	3	16	16	3	77

<もち米> (単位: 万玄米トン)								
用 途	米穀 年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	26	3	1			1	2	7
	27	3	2				2	7
	28	3	2				2	8
	29	3	3				1	8
	30	2	3				1	7
米菓用	26	2	1			1	2	6
	27	2	1		1	1	2	6
	28	1	2		1	1	1	6
	29	1	2		1	1	1	6
	30	1	2		1	1	1	6
米穀粉用	26	1					1	3
	27	1					1	3
	28	1	1				1	3
	29	1	1				1	3
	30	1	1				1	3
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	26							1
	27	1						1
	28	1						1
	29	1						1
	30	1						1
その他用	26						2	2
	27						1	2
	28						1	2
	29						1	2
	30						1	2
合 計	26	7	3		1	2	7	19
	27	7	4		1	1	6	19
	28	6	5		1	2	5	19
	29	6	6		1	2	5	19
	30	6	6		1	1	5	19

注1: 清酒用の()書きは、酒造好適米で内数。

2: 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。

3: 焼酎は単式蒸留しょうちゅう（穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4: その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5: 特定米穀とは、水稲収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。

6: ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3 酒造好適米の需給状況

(1) 日本酒の出荷状況

- 日本酒の国内出荷量は、ピーク時（昭和48年）には170万klを超えていたが、他のアルコール飲料との競合などにより、近年は50万klを下回る水準まで減少。
- 消費者の志向が量から質へと変化していることから、国内出荷量全体に占める特定名称酒（吟醸酒、純米酒等）の割合は増加傾向で推移。
- また、輸出については、日本食ブーム等を背景に近年増加傾向で推移。ただし、令和元年の輸出量は減少に転じており、今後の動向に注視が必要。

日本酒の国内出荷量の推移

(千kl)

	10年	15年	20年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	対前年比 元/30年
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	566	555	540	533	495	467	94%
特定名称酒	291	221	174	164	167	173	178	179	171	165	96%
吟醸酒	34	30	20	21	24	25	24	24	23	22	96%
純米吟醸酒	25	26	24	29	32	37	42	45	45	45	100%
純米酒	62	54	57	58	59	62	65	67	64	62	97%
本醸造酒	169	111	73	56	52	49	46	43	38	35	92%

資料：日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。

注1：清酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件（原料、精米歩留）により、吟醸酒、純米酒等8種類に分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。

2：国内出荷量には輸出量は含まれていない。

日本酒の輸出量の推移

(千kl)

	10年	15年	20年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	対前年比 元/30年
日本酒輸出量	8	8	12	16	16	18	20	23	26	25	97%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	4	5	5	6	6	6	108%
中華人民共和国	0	0	0	1	1	2	2	3	4	5	124%
大韓民国	0	0	2	4	3	3	4	5	5	3	54%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	100%
香港	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	92%
その他	2	2	3	4	4	5	5	6	6	6	105%

資料：「貿易統計」（財務省）。年は暦年。

(2) 日本酒原料米の使用状況

- 日本酒の原料米は、一般的に流通している米のほか、酒造りのために作られた特別な米である山田錦、五百万石などの「酒造好適米」が使用されている。
- 日本酒原料米の使用量は、近年、製品当たりの米の使用量が多い特定名称酒が増加していたため、24～25万トン程度で推移していたが、平成30年産は、特定名称酒も減少に転じたこと等から約23万トン（対前年比▲5%）に減少しており、今後の動向に注視が必要。

日本酒原料米の使用状況

(千トン)

	10年産	15年産	20年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	対前年比 30/29年
日本酒原料米	405	315	261	243	248	251	241	240	227	95%
酒造好適米	99	75	77	76	90	99	97	94	88	94%
加工用米	86	89	74	95	105	94	93	88	90	102%
その他	220	151	110	72	53	58	51	58	49	85%

資料：農林水産省による推計値。

(3) 酒造好適米の生産量

- 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）については、平成26年産主食用米（うるち米）の取引価格の大幅下落等により、酒造好適米の生産へシフトしたこと等から、平成27年産において、需要を上回る生産量となった。
- 平成28年産以降は減少傾向にあるが、最近の日本酒出荷量の急減に伴い、酒造好適米の需要量も減少傾向にあり、供給過剰が続いている状況。

酒造好適米の生産量（農産物検査数量）の推移

(トン)

	10年産	15年産	20年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	元年産	
										対30年産比	
酒造好適米	99,448	74,854	76,788	75,813	90,185	108,797	106,618	102,400	95,856	96,708	100.9%
山田錦	24,639	22,853	21,399	23,081	29,812	39,528	37,257	38,431	33,916	34,503	101.7%
五百万石	33,282	23,169	24,186	20,602	22,596	27,078	26,030	20,564	21,203	19,324	91.1%
美山錦	11,304	7,487	7,016	6,426	7,786	7,838	7,513	7,018	6,408	6,604	103.1%
雄町	2,502	1,827	1,780	1,700	2,312	2,886	2,481	2,873	2,723	2,954	108.5%
その他	27,721	19,518	22,407	24,004	27,679	31,467	33,337	33,514	31,607	33,323	105.4%

資料：「農産物検査結果」（農林水産省）

注：元年産は、令和元年12月31日現在の速報値を直近3カ年の12月31日現在の農産物検査の進捗率により確定値見合いに推計したもの。

(4) 酒造好適米の需要量

- 令和元年7月に実施した需要量調査によると、酒造好適米の需要量については、令和元年産は88～90千トン程度、令和2年産は87～89千トン程度と見込まれている。

（参考）令和元年度 酒造好適米等の需要量調査の概要

- 日本酒の全酒造メーカー（1,430社）を対象として、令和元年7月に酒造好適米等の購入実績及び将来の購入見込数量を調査。763社から回答があり、回答率は数量ベースの回答率は約82～84%と推計される。

酒造好適米等の需要量調査結果

(トン)

	29年産	30年産	元年産	2年産
		対29年産比	対29年産比	対29年産比
酒造好適米の需要量調査結果(実数)	77,719	72,905 93.8%	73,354 94.4%	73,013 93.9%
山田錦	32,148	28,682 89.2%	29,485 91.7%	29,044 90.3%
五百万石	16,191	15,365 94.9%	14,462 89.3%	14,403 89.0%
美山錦	5,058	4,734 93.6%	4,453 88.0%	4,406 87.1%
雄町	1,711	1,546 90.4%	1,560 91.2%	1,619 94.7%
その他	22,611	22,577 99.8%	23,395 103.5%	23,540 104.1%
酒造好適米の全体需要量(推計)	93～95千トン	87～89千トン	88～90千トン	87～89千トン

資料：「令和元年度 酒造好適米等の需要量調査結果」（農林水産省）

注1：「酒造好適米の需要量調査結果（実数）」は、令和元年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量の積み上げの実数。

注2：「酒造好適米の全体需要量（推計）」は、令和元年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量が全体需要量の約82～84%と推計されるため、今回調査した各年産の需要量を当該割合で除することにより推計。

産地銘柄毎の需要量等の酒造好適米に関する詳細な情報は、以下URLの「日本酒をめぐる状況」及び「酒造好適米等の需要量調査結果等」を参照ください。

URL：http://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html

4 飼料用米の需要量

- 畜産側の令和元年産に係る飼料用米の年間需要量は、約120万トン。
〔農林水産省生産局畜産部飼料課調べ〕
- ① 全農グループ飼料会社：約69万トン（米使用可能数量約82万トンのうちMA米・備蓄米を含まない数量）
- ② （協）日本飼料工業会組合員工場：約50万トン（米の需要量見込み約88万トンのうちMA米・備蓄米を含まない数量）
- ③ 全国酪農業協同組合連合会：約1万トン（MA米、備蓄米を含む米使用可能数量）
- ④ 日本養鶏連：約4万トン（MA米、備蓄米を含む米使用可能数量）
- ⑤ 畜産農家：約2万トン〔44件〕（新規需要量、令和元年6月28日現在の報告分。
追加情報は随時更新）
- 上記の地域別内訳、問い合わせ先は以下のとおり。

① 全農グループ飼料会社の飼料用米の使用可能数量（平成31年1月現在）

地区	年間使用可能数量 (千トン)	備 考
北海道	65	ホクレンくみあい飼料
東北	203	J A全農北日本くみあい飼料
関東	125	J A東日本くみあい飼料・科学飼料研究所
北陸	25	J A東日本くみあい飼料
東海	35	〃
近畿・中国	32	J A西日本くみあい飼料
四国	25	〃
北九州	37	ジェイエイ北九州くみあい飼料
南九州	143	南日本くみあい飼料・科学飼料研究所
合 計	691	

- (※) 使用可能数量は、製造工程・能力から試算した数量。
 (※) この他、MA米、備蓄米に対する需要が約13万トンある。
 (※) 畜種別の使用割合は、グループ内の飼料会社からの聞取りをもとに、採卵鶏約33%、豚約29%、ブロイラー約19%、肉用牛約13%、乳用牛約6%と推計。
 (※) 実際の使用にあたっては、搬入方法等により制限される可能性がある。
 (※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：JA全農 耕種総合対策部飼料用米対策課 TEL:03-6271-8279

② 日本飼料工業会組合員の工場の飼料用米需要量見込み（平成31年1月現在）

地 区	需要量 (千トン：単年度)	備 考
北海道	21	
東北	153	
関東	115	
中部	51	
関西	58	
九州	97	
合 計	495	

- (※) 輸入トウモロコシ価格以下であることを前提とした需要量。
 (※) この他、MA米、備蓄米に対する需要が約38万トンある。
 (※) 上記の需要量には、MA米、備蓄米は含まない。
 (※) 畜種別の使用割合は、組合員の一部の工場からの聞取りをもとに、豚約35%、ブロイラー約32%、採卵鶏約30%、乳用牛約2%、肉用牛約1%と推計。
 (※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

（協）日本飼料工業会は「飼料用米ダイヤル」を設置し、飼料用米を生産して売りたい産地の生産者や集荷業者、JA、飼料用米を使用したい傘下の全国の飼料メーカー（工場）との仲介を実施。

問い合わせ先：「飼料用米ダイヤル」 TEL:03-3583-8031 E-mail:Esamai@jafma.or.jp

③ 全国酪農業協同組合連合会の飼料用米の使用可能数量（平成31年1月現在）

地区	年間使用可能数量 もしくは需要量 (千トン)	備考
北海道	9.8	政府所有米穀(MA米)使用
東北	2.0	政府所有米穀(備蓄米)と新規需要米併用
関東	1.2	政府所有米穀(備蓄米)と新規需要米併用
中部	0.4	新規需要米使用
関西	1.0	政府所有米穀(MA米)と新規需要米併用
九州	0.0	
合 計	14.4	

- (※) 使用可能数量は、MA米、備蓄米を含み、製造工程・能力から試算した数量。
 (※) 畜種別の使用割合は、29年度の使用実績では、乳用牛約85%、肉用牛約15%。
 (※) 実際の使用にあたっては、搬入方法等によっては制限される可能性がある。
 (※) 輸入トウモロコシ価格以下であることを前提とした需要量。
 (※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：全国酪農業協同組合連合会 購買生産指導部 TEL:03-5931-8007

④ 日本養鶏連の飼料用米の使用可能数量（平成31年1月現在）

地区	年間使用可能数量 もしくは需要量 (千トン：単年度)	備考
北海道	0.0	
東北	0.5	*粳米、不可
関東	1.5	
北陸	0.0	
東海	1.2	
近畿・中国	6.0	*粳米、不可
四国	0.0	
九州	26.0	*一部、粳米不可
合 計	35.2	

- (※) 使用可能数量は、MA米、備蓄米を含み、製造工程・能力から試算した数量。
 (※) 畜種別の使用割合は、29年度の使用実績では、採卵鶏約70%、ブロイラー約25%、その他約5%。
 (※) 実際の使用にあたっては、搬入方法等によっては制限される可能性がある。
 (※) 輸入トウモロコシ価格以下であることを前提とした需要量。
 (※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：日本養鶏連 事業部 TEL:03-5296-7041

⑤ 畜産農家の令和元年産飼料用米の
新規需要量（令和元年6月28日現在）

都道府県	新規需要量		うち確保済み	
	件数	数量（トン）	件数	数量（トン）
岩手県	3	1,350	2	1,300
群馬県	2	450		
千葉県	5	6,930	3	500
山梨県	5	13		
長野県	4	277	1	3
石川県	1	9		
愛知県	3	320		
大阪府	2	15		
奈良県	5	1,610		
広島県	1	300		
香川県	4	110		
福岡県	2	1,250		
佐賀県	1	4		
長崎県	3	280	3	62
大分県	1	1,000		
宮崎県	2	2,450		
合計	44	16,368	9	1,865

（※）供給先が確保されていない新たな需要及びマッチング状況について、都道府県から報告のあった件数・数量を記載（現在とりまとめ中の都道府県もあり）。

（※）追加の希望があれば随時更新。

（※）畜種別の使用割合は都道府県の報告から、肉用牛5件1,568トン、乳用牛4件990トン、豚10件1,390トン、採卵鶏20件8,146トン、ブロイラー3件1,424トン、その他2件2,850トン。

（※）四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：生産局畜産部飼料課 TEL：03-3502-5993

飼料用米のマッチングの取組状況、配合飼料メーカーへの飼料用の供給等

飼料用米のマッチングの取組状況

- 畜産農家と耕種農家とのマッチングのための要望調査を実施したところ、令和元年産飼料用米について、畜産農家から約2万トン(44件)の希望が寄せられている。さらに、全農グループ飼料会社において約69万トン、日本飼料工業会において約50万トン(中・長期的には約200万トン)の需要があるなど、配合飼料メーカーからの要望もあり、農林水産省としてもこれらのマッチング活動を推進。
- 令和元年産飼料用米の生産・利用拡大に向けては、全国、地方ブロック、各県(地域)段階において推進体制を整備し、生産・流通・利用にかかる各種課題解決に向けた取組を総合的に推進。

○ 令和元年産に係る飼料用米の需要量

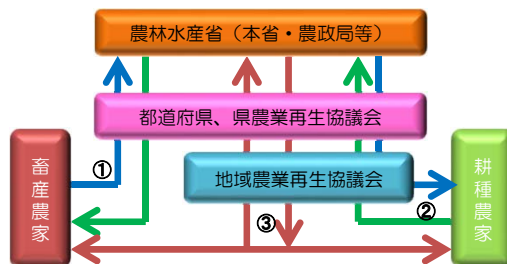
- ・ 畜産農家の新規需要量：約2万トン(44件)
(令和元年6月28日現在報告分)
- ・ 全農グループ飼料会社：年間約69万トン
(米使用可能数量約82万トンのうちMA米・備蓄米を含まない数量。)
- ・ (協)日本飼料工業会組合員工場：年間約50万トン
(米の需要量見込み約88万トンのうちMA米・備蓄米を含まない数量。
中長期的にみた需要量は約200万トン。)

○ 飼料業界主要4団体の飼料用米生産拡大に向けたメッセージ (平成29年3月28日公表)

- ・ 飼料業界の主要4団体が、飼料用米の生産拡大に向け、飼料用米に取り組む生産者に対するメッセージをとりまとめ、公表。
- ・ 当面の飼料用米の使用可能数量は4団体で120万トン程度と十分に利用できる体制になっており、安心して飼料用米生産に取り組んでいただきたい旨が記載。

○ マッチング活動の取組体制

- ① 新たに飼料用米の供給を希望する畜産農家の連絡先や希望数量・価格等の取引条件を聞き取り、需要者情報としてとりまとめ、産地側(地域再生協・耕種農家等)へ提供
- ② 地域(再生協)における飼料用米の作付面積や数量を聞き取り、産地情報としてとりまとめ、利用側(畜産農家等)へ提供
- ③ 各関係機関が連携し、マッチング活動を推進



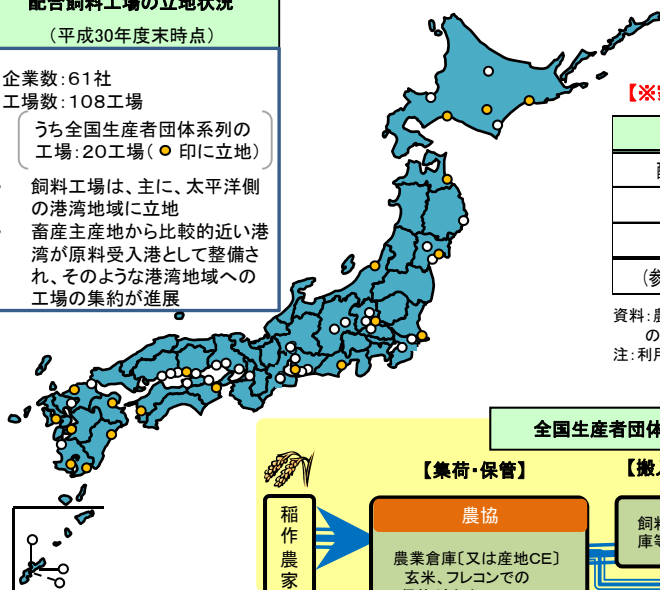
配合飼料メーカーへの飼料用米の供給について

- 耕種農家は、農協に出荷することで、自ら需要先の確保を図る必要がなく、飼料用米の生産に取組可能。
- 農協は、CEや耕種農家が乾燥した飼料用米を地域の農業倉庫等で保管。
- 農協と出荷契約を締結した全国団体は、飼料メーカーの要望に応じ、工場近くの営業倉庫等で開袋・バラ化作業を行い、工場に搬入。
- 飼料メーカーは、とうもろこしの代替として飼料用米を配合し、畜産農家に出荷(工場は、在庫として保有せず、計画的に受入・配合)。
- 飼料工場では、次の課題をクリアすれば、受入量の増加に対応可能。
 - ・ 配合飼料の主原料(とうもろこし等)と同等またはそれ以下の価格での供給
 - ・ 工場への長期的かつ計画的な供給と集荷・流通の円滑化(例えば、半年程度前から供給量の調整を行い、計画的に搬入)

配合飼料工場の立地状況

(平成30年度末時点)

- 企業数:61社
工場数:108工場
(うち全国生産者団体系列の工場:20工場(●印に立地))
- ・ 飼料工場は、主に、太平洋側の港湾地域に立地
 - ・ 畜産主産地から比較的近い港湾が原料受入港として整備され、そのような港湾地域への工場の集約が進展



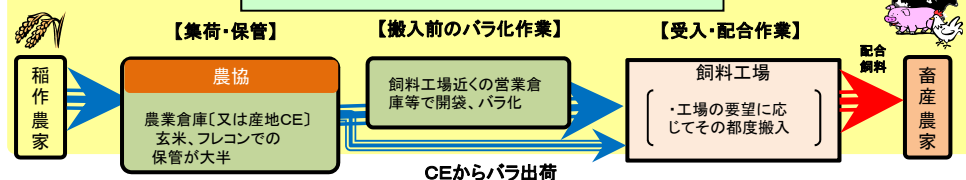
畜種別のコメの利用可能量(試算)

【※家畜の生理や畜産物に影響を与えずに給与可能と見込まれる量】

区分	採卵鶏	ブロイラー	養豚	乳牛	肉牛	合計
配合飼料生産量	648万 ^ト	380万 ^ト	555万 ^ト	298万 ^ト	444万 ^ト	2,325万 ^ト
配合可能割合	20%	50%	15%	10%	3%	
利用可能量	130万 ^ト	190万 ^ト	83万 ^ト	30万 ^ト	13万 ^ト	446万 ^ト
(参考)30年度使用量	20万 ^ト	24万 ^ト	22万 ^ト	3万 ^ト	3万 ^ト	74万 ^ト

資料:農林水産省調べ(生産量は飼料メーカー聞き取り、配合可能割合は畜産栄養有識者からの聞き取り及び研究報告をもとに試算)
注:利用可能量は、平成30年度の配合飼料生産量に配合可能割合を乗じて算出。

全国生産者団体による飼料用米の集荷・流通体制



飼料3

V その他

(1) 水稻うるち玄米の農産物検査結果

- 令和元年産水稻うるち玄米の令和2年3月31日現在の検査数量は、449万トン。
- 1等米比率は、73.0%。

① 検査数量の推移（累計）

単位：千トン

年産別	当年						翌年			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月
26	12	229	1,789	3,785	4,276	4,470	4,595	4,720	4,880	5,275
27	11	220	1,537	3,506	3,964	4,149	4,252	4,385	4,518	4,869
28	18	231	1,656	3,564	4,036	4,212	4,319	4,451	4,585	4,929
29	13	244	1,463	3,268	3,851	4,062	4,163	4,279	4,409	4,764
30	21	297	1,446	3,328	3,782	3,962	4,075	4,199	4,325	4,656
参考：前年比	159%	122%	99%	102%	98%	98%	98%	98%	98%	98%
元		193	1,651	3,448	3,929	4,118			4,491	
参考：前年比		65%	114%	104%	104%	104%			104%	

注：1 各月末時点の検査数量である。

2 生産年の7月から翌年3月までは速報値、翌年10月は確定値である。

3 「農林水産大臣の定める様式及び農林水産大臣の定める期日」の告示に基づく報告を集計（公表）したものである。

② 検査数量及び等級比率（年産別）

単位：トン、%

年産別	検査数量	等級別数量				等級比率			
		1等	2等	3等	規格外	1等	2等	3等	規格外
20	5,093,440	4,073,571	849,087	76,542	94,240	80.0	16.7	1.5	1.9
21	4,818,603	4,102,807	582,137	48,396	85,263	85.1	12.1	1.0	1.8
22	4,859,642	3,013,076	1,570,194	152,813	123,559	62.0	32.3	3.1	2.5
23	4,753,193	3,840,127	759,339	60,000	93,727	80.8	16.0	1.3	2.0
24	5,041,489	3,953,978	910,522	82,760	94,229	78.4	18.1	1.6	1.9
25	5,205,717	4,112,147	905,866	96,289	91,415	79.0	17.4	1.8	1.8
26	5,274,634	4,291,267	806,063	70,348	106,956	81.4	15.3	1.3	2.0
27	4,868,582	4,016,682	687,771	82,654	81,475	82.5	14.1	1.7	1.7
28	4,928,745	4,110,565	668,746	67,438	81,995	83.4	13.6	1.4	1.7
29	4,763,550	3,919,530	676,990	74,247	92,784	82.3	14.2	1.6	1.9
30	4,655,749	3,737,664	732,043	84,232	101,811	80.3	15.7	1.8	2.2
元(注3)	4,491,055	3,276,625	1,000,643	136,767	77,020	73.0	22.3	3.0	1.7

資料：農林水産省とりまとめ

注：1 等級比率は、1等であれば農産物検査法に基づく検査の結果、1等に格付けされた割合である。

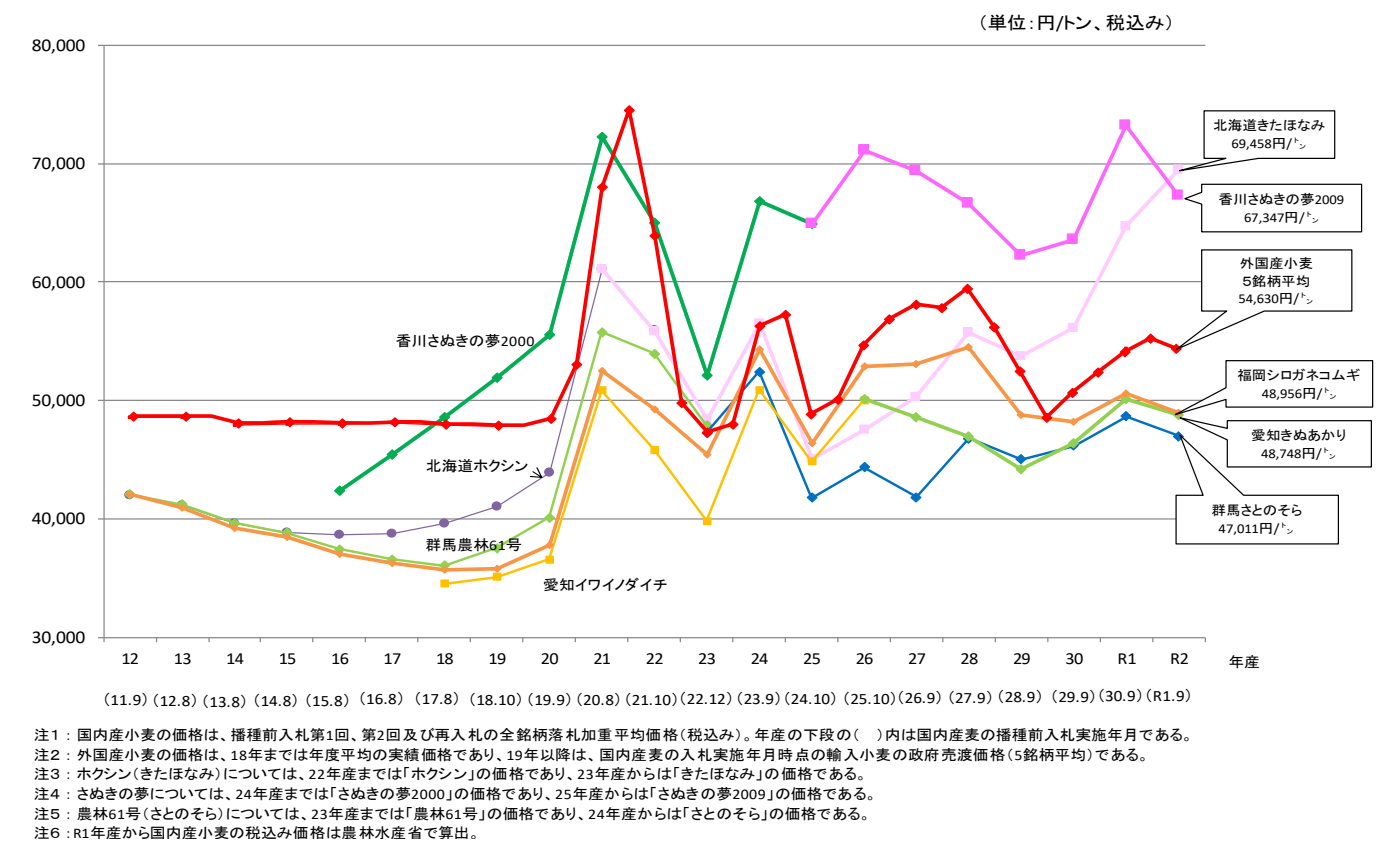
2 30年産米までは、生産年の翌年10月31日現在（確定値）。

3 元年産米については、令和2年3月31日現在（速報値）。

(2) 麦・大豆の需要情報

① 令和2年産麦の産地別銘柄別入札結果

令和2年産国内産麦の入札の結果、取引の基準となる指標価格（加重平均）（税込）は、麦種別平均で、小麦65,073円/トン、小粒（六条）大麦46,670円/トン、大粒（二条）大麦40,647円/トン、はだか麦46,532円/トン。



ア 令和2年産小麦 (単位:円、トン、税抜き)

麦種	産地	銘柄	地域区分	前年産 指標価格	税別			指標価格 前年産対比	上場数量	申込数量	落札数量	落札 残数量	申込数量 (5)÷(4)
					基準価格	指標価格	対比						
				(1)	(2)	(3)	(3)÷(2)	(3)÷(1)	(4)	(5)			(5)÷(4)
小麦	北海道	春よ恋	全地区	63,696	64,970	71,467	110.0%	112.2%	10,520	41,820	10,520	0	4.0
小麦	北海道	きたほなみ	全地区	59,956	61,155	64,313	105.2%	107.3%	125,250	164,590	124,590	660	1.3
小麦	北海道	ゆめちから	全地区	58,127	59,290	65,219	110.0%	112.2%	17,040	32,270	17,040	0	1.9
小麦	北海道	はるきり	全地区	55,742	56,857	62,542	110.0%	112.2%	1,400	3,240	1,400	0	2.3
小麦	岩手	ゆきちから	全地区	36,971	37,710	39,414	104.5%	106.6%	1,320	1,480	1,260	60	1.1
小麦	宮城	シラネコムギ	全地区	41,303	42,129	44,586	105.8%	107.9%	510	360	360	150	0.7
小麦	茨城	さとのそら	全地区	42,880	43,738	43,512	99.5%	101.5%	3,650	4,530	3,650	0	1.2
小麦	群馬	つるびかり	全地区	46,097	47,019	48,975	104.2%	106.2%	1,200	1,720	1,200	0	1.4
小麦	群馬	さとのそら	全地区	45,064	45,965	43,529	94.7%	96.6%	4,690	5,250	4,610	80	1.1
小麦	埼玉	あやひかり	全地区	42,659	43,512	42,677	98.1%	100.0%	1,410	1,370	1,300	110	1.0
小麦	埼玉	さとのそら	全地区	43,666	44,539	42,378	95.1%	97.1%	4,370	3,910	3,750	620	0.9
小麦	岐阜	イワノダイチ	全地区	43,402	44,270	43,017	97.2%	99.1%	1,260	1,340	1,180	80	1.1
小麦	岐阜	さとのそら	全地区	42,518	43,368	44,012	101.5%	103.5%	1,150	2,350	1,150	0	2.0
小麦	愛知	きぬあかり	全地区	46,402	47,330	45,137	95.4%	97.3%	5,700	5,500	5,240	460	1.0
小麦	滋賀	農林61号	全地区	47,003	47,943	48,918	102.0%	104.1%	2,720	4,460	2,720	0	1.6
小麦	滋賀	ふくさやか	全地区	45,865	46,782	43,739	93.5%	95.4%	1,070	1,240	1,070	0	1.2
小麦	香川	さぬきの夢2009	全地区	67,765	69,120	62,358	90.2%	92.0%	1,690	350	350	1,340	0.2
小麦	福岡	シロガネコムギ	全地区	46,892	47,830	45,330	94.8%	96.7%	5,070	5,290	4,690	380	1.0
小麦	福岡	チクゴイズミ	全地区	48,336	49,303	47,297	95.9%	97.9%	4,810	4,260	4,260	550	0.9
小麦	福岡	ミナミカオリ	全地区	63,327	64,594	55,511	85.9%	87.7%	1,630	8,250	1,630	0	5.1
小麦	佐賀	シロガネコムギ	全地区	44,443	45,332	43,454	95.9%	97.8%	5,770	10,470	5,770	0	1.8
小麦	佐賀	チクゴイズミ	全地区	48,327	49,294	45,768	92.8%	94.7%	3,580	1,900	1,900	1,680	0.5
小麦	大分	チクゴイズミ	全地区	44,690	45,584	42,680	93.6%	95.5%	1,200	910	840	360	0.8
-	-	----合計----	-	-	57,835	60,253	104.2%	-	207,010	306,860	200,480	6,530	1.5

資料: (一社)全国米麦改良協会「令和2年産民間流通麦の入札における落札決定状況(公表)」
注: 1 基準価格及び指標価格は円/1㌧当たりの価格である。
2 建値条件は、ばら、1等、産地倉庫在姿である。
3 基準価格及び指標価格の「合計」欄は、産地・銘柄毎の基準価格又は指標価格を落札数量で加重平均したものである。
4 令和2年産小麦の基準価格は、令和元年産の指標価格に当該年産の第1回入札時点での輸入麦の政府売渡価格の変動率(1.020)を乗じた価格である。

イ 令和2年産大麦・はだか麦

(単位:円、トン、税抜き)

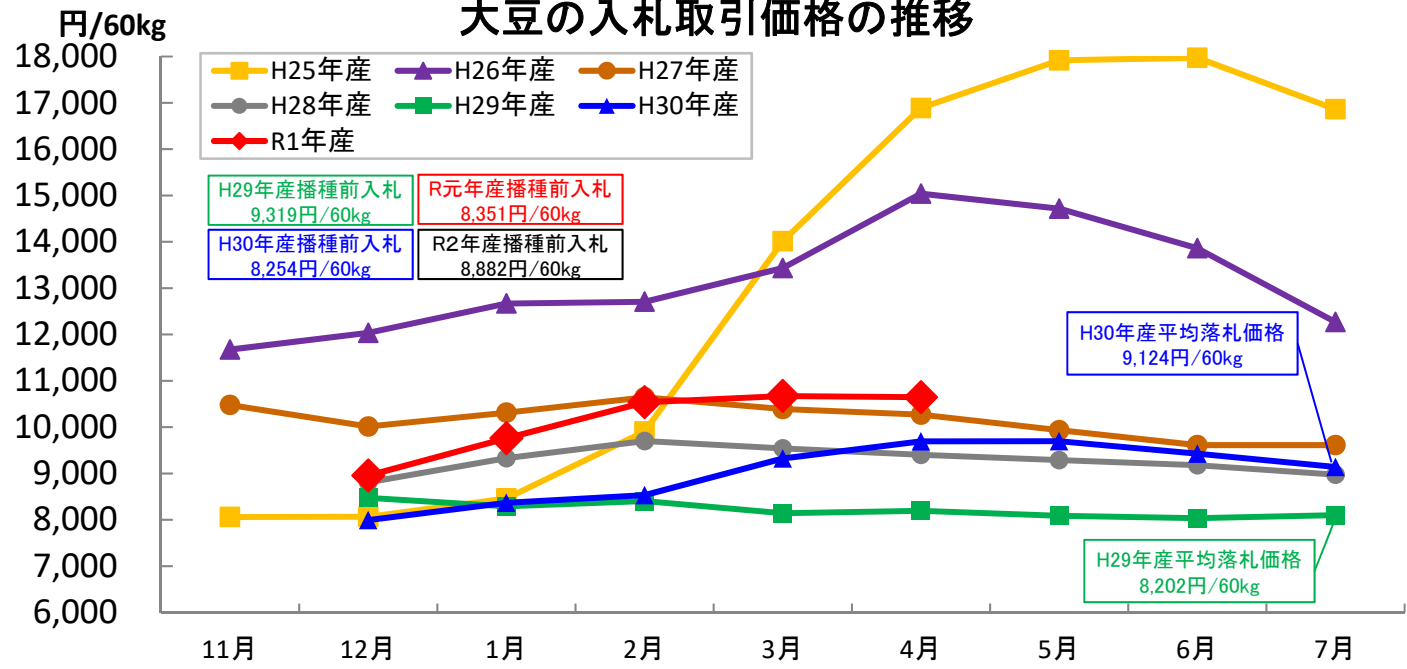
麦種	産地	銘 柄	地域区分	前年産 指標価格	税別			指標価格 前年産対比	上場数量	申込数量	落札数量	落札 残数量	申込数量
					基準価格	指標価格	対比						
				(1)	(2)	(3)	(3)÷(2)	(3)÷(1)	(4)	(5)			(5)÷(4)
小粒(六条)大麦	宮 城	シュンライ	全地区	35,856	35,856	35,752	99.7 %	99.7 %	380	370	310	70	1.0
小粒(六条)大麦	宮 城	ミノムギ	全地区	36,452	36,452	36,411	99.9 %	99.9 %	180	180	160	20	1.0
小粒(六条)大麦	茨 城	カシムギ	全地区	44,259	44,259	45,268	102.3 %	102.3 %	230	300	230	0	1.3
小粒(六条)大麦	茨 城	カシマゴール	全地区	39,490	39,490	39,490	100.0 %	100.0 %	920	920	920	0	1.0
小粒(六条)大麦	栃 木	シュンライ	全地区	38,114	38,114	38,217	100.3 %	100.3 %	1,210	1,710	1,210	0	1.4
小粒(六条)大麦	群 馬	シュンライ	全地区	38,255	38,255	38,116	99.6 %	99.6 %	440	620	440	0	1.4
小粒(六条)大麦	富 山	ファイバースノウ	全地区	46,116	46,116	46,116	100.0 %	100.0 %	2,470	3,240	2,470	0	1.3
小粒(六条)大麦	石 川	ファイバースノウ	I 地区	43,666	43,666	43,666	100.0 %	100.0 %	770	1,020	770	0	1.3
小粒(六条)大麦	福 井	ファイバースノウ	全地区	46,478	46,478	46,483	100.0 %	100.0 %	2,680	3,750	2,680	0	1.4
小粒(六条)大麦	福 井	はねうもち	全地区	47,287	47,287	49,464	104.6 %	104.6 %	620	1,740	620	0	2.8
小粒(六条)大麦	長 野	ファイバースノウ	全地区	39,016	39,016	39,016	100.0 %	100.0 %	300	540	300	0	1.8
小粒(六条)大麦	滋 賀	ファイバースノウ	II 地区	38,363	38,363	38,363	100.0 %	100.0 %	690	760	690	0	1.1
小粒(六条)大麦	兵 庫	シュンライ	全地区	41,506	41,506	39,430	95.0 %	95.0 %	240	240	240	0	1.0
—	—	——合 計——	—	—	43,112	43,213	100.2 %	—	11,130	15,390	11,040	90	1.4
大粒(二条)大麦	茨 城	ミカモゴールデン	全地区	28,070	28,070	28,432	101.3 %	101.3 %	840	1,510	750	90	1.8
大粒(二条)大麦	栃 木	ニューサチホゴールデン	全地区	32,234	32,234	32,291	100.2 %	100.2 %	850	1,340	850	0	1.6
大粒(二条)大麦	岡 山	スカイゴールデン	全地区	45,156	45,156	40,641	90.0 %	90.0 %	860	590	580	280	0.7
大粒(二条)大麦	佐 賀	サチホゴールデン	全地区	47,819	47,819	43,067	90.1 %	90.1 %	4,080	1,470	1,470	2,610	0.4
大粒(二条)大麦	佐 賀	はるか二条	全地区	48,641	48,641	43,777	90.0 %	90.0 %	3,440	280	280	3,160	0.1
—	—	——合 計——	—	—	40,345	37,636	93.3 %	—	10,070	5,190	3,930	6,140	0.5
はだか麦	香 川	イチバンボシ	全地区	47,584	47,584	43,293	91.0 %	91.0 %	630	760	630	0	1.2
はだか麦	愛 媛	ハルヒメボシ	全地区	46,869	46,869	42,952	91.6 %	91.6 %	1,020	980	980	40	1.0
はだか麦	大 分	トヨノカゼ	全地区	44,630	44,630	43,084	96.5 %	96.5 %	490	370	370	120	0.8
—	—	——合 計——	—	—	46,678	43,085	92.3 %	—	2,140	2,110	1,980	160	1.0

資料: (一社)全国米麦改良協会「令和2年産民間流通麦の入札における落札決定状況(公表)」
注: 1 基準価格及び指標価格は円/1㍑当たりの価格である。
2 建値条件は、ばら、1等、産地倉庫在姿である。
3 基準価格及び指標価格の「合計」欄は、産地・銘柄毎の基準価格又は指標価格を落札数量で加重平均したものである。

② 令和元年産大豆の産地品種銘柄別入札結果

- 令和元年産大豆の収穫量は、前年産から6,500トン増加し21万7,800トンとなった。
- (公財)日本特産農産物協会が開設する令和元年産大豆の収穫後入札取引は、昨年12月から開始。第5回目の入札では、5,814 tが上場され、落札率は91.2%、平均落札価格は10,645円/60kgとなった。(平成30年産は上場量34,332 t、落札率66.8%、平均落札価格9,124円/60kg。)
- また、同協会において令和2年産大豆の播種前入札を4月に実施。16,325 tが上場され、落札率は88.7%、平均落札価格は8,882円/60kgとなった。(令和元年産は上場量15,355 t、落札率54.9%、平均落札価格8,351円/60kg。)

大豆の入札取引価格の推移



令和元年産大豆の収穫後入札結果 (産地品種銘柄別、年産累計)

(北海道～岩手県) (単位: 俵、円/60kg(税抜き))

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
北海道	大粒	音更大袖振	2,805.0		2,805.0	1,320.0		1,320.0	47%	10,260		10,260
	中粒	音更大袖振		495.0	495.0							
	大粒	とよまさり	103,909.0	11,850.0	115,759.0	98,581.0	10,590.0	109,171.0	94%	10,462	9,049	10,325
	大粒	【とよまさりトヨムスメ】	240.0		240.0	240.0		240.0	100%	9,800		9,800
	大粒	【とよまさりトヨコマチ】	330.0	330.0	660.0	165.0	165.0	330.0	50%	8,220	8,440	8,330
	大粒	【とよまさりユキホマレ】	79,435.0	10,200.0	89,635.0	74,935.0	9,105.0	84,040.0	94%	10,494	9,094	10,342
	大粒	【とよまさりとよみづき】	23,904.0	1,320.0	25,224.0	23,241.0	1,320.0	24,561.0	97%	10,383	8,814	10,299
	中粒	とよまさり	6,075.0	3,300.0	9,375.0	5,910.0	3,300.0	9,210.0	98%	9,174	8,407	8,899
	中粒	【とよまさりユキホマレ】	4,620.0	3,135.0	7,755.0	4,455.0	3,135.0	7,590.0	98%	9,070	8,388	8,788
	中粒	【とよまさりとよみづき】	1,455.0	165.0	1,620.0	1,455.0	165.0	1,620.0	100%	9,490	8,770	9,416
	小粒	とよまさり		1,485.0	1,485.0		1,485.0	1,485.0	100%		7,241	7,241
	小粒	【とよまさりユキホマレ】		1,485.0	1,485.0		1,485.0	1,485.0	100%		7,241	7,241
	中粒	ハヤヒカリ	3,135.0		3,135.0	1,155.0		1,155.0	37%	8,139		8,139
	小粒	スズマル	4,785.0	330.0	5,115.0	3,795.0		3,795.0	74%	10,789		10,789
	極小粒	スズマル	990.0	495.0	1,485.0	990.0	330.0	1,320.0	89%	10,972	10,505	10,855
	小粒	ユキシズカ	26,786.0	2,970.0	29,756.0	16,335.0	165.0	16,500.0	55%	9,327	8,910	9,323
	極小粒	ユキシズカ	1,650.0	165.0	1,815.0	1,485.0	165.0	1,650.0	91%	10,662	10,000	10,596
青森		その他	990.0		990.0	165.0		165.0	17%	10,500		10,500
	(小粒)	スズマル(小粒)	660.0		660.0	165.0		165.0	25%	10,500		10,500
	(小粒)	ユキシズカ(小粒)	330.0		330.0							
岩手	大粒	おおすず	13,035.0	2,805.0	15,840.0	12,870.0	2,475.0	15,345.0	97%	9,957	8,479	9,719
	中粒	おおすず	660.0	825.0	1,485.0	660.0	495.0	1,155.0	78%	8,590	7,907	8,297
	大粒	リュウホウ	5,280.0	825.0	6,105.0	5,280.0	825.0	6,105.0	100%	9,247	8,768	9,182
岩手	中粒	リュウホウ	825.0	330.0	1,155.0	825.0	330.0	1,155.0	100%	8,778	8,475	8,691
	大粒	シュウリュウ	990.0	330.0	1,320.0	990.0	165.0	1,155.0	88%	9,665	10,020	9,716

注1：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を〔 〕内に示し、その実績を内数として示している。

注2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大豆1

大粒	とよまさり
大粒	【とよまさり】
大粒	【とよまさりトヨムスメ】

(宮城県以南)

(単位: 俵、円/60kg (税抜き))

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
宮城	大粒	ミヤギシロメ	1,155.0	1,320.0	2,475.0	825.0	1,320.0	2,145.0	87%	10,850	9,580	10,068
	大粒	[ミヤギシロメ]	1,155.0	1,320.0	2,475.0	825.0	1,320.0	2,145.0	87%	10,850	9,580	10,068
	中粒	ミヤギシロメ	4,620.0	2,970.0	7,590.0	4,455.0	2,640.0	7,095.0	93%	9,807	9,085	9,538
	中粒	[ミヤギシロメ]	825.0	660.0	1,485.0	660.0	330.0	990.0	67%	8,668	8,150	8,495
	中粒	[ミヤギシロメ大]	3,795.0	2,310.0	6,105.0	3,795.0	2,310.0	6,105.0	100%	10,005	9,219	9,708
	大粒	タンレイ	3,465.0	1,320.0	4,785.0	3,465.0	1,320.0	4,785.0	100%	9,610	9,094	9,468
	中粒	タンレイ	1,155.0	1,485.0	2,640.0	1,155.0	1,485.0	2,640.0	100%	8,473	8,336	8,396
	大粒	タチナガハ	6,600.0	1,155.0	7,755.0	6,600.0	1,155.0	7,755.0	100%	9,705	8,926	9,589
	中粒	タチナガハ	495.0	165.0	660.0	165.0	165.0	330.0	50%	8,640	8,480	8,560
秋田	大粒	リュウホウ	10,560.0	4,125.0	14,685.0	10,560.0	4,125.0	14,685.0	100%	9,885	9,031	9,645
	中粒	リュウホウ	9,570.0	3,630.0	13,200.0	8,745.0	3,300.0	12,045.0	91%	9,204	8,798	9,093
山形	大粒	里のぼほえみ	6,105.0	1,320.0	7,425.0	6,105.0	1,320.0	7,425.0	100%	10,228	9,961	10,180
	中粒	里のぼほえみ	165.0	660.0	825.0	165.0	660.0	825.0	100%	8,720	9,065	8,996
	大粒	リュウホウ	1,320.0		1,320.0	1,320.0		1,320.0	100%	9,141		9,141
	中粒	リュウホウ	1,650.0		1,650.0	1,650.0		1,650.0	100%	8,655		8,655
	小粒	リュウホウ		165.0	165.0		165.0	165.0	100%		8,600	8,600
	大粒	エンレイ	2,805.0	165.0	2,970.0	2,805.0	165.0	2,970.0	100%	10,869	9,560	10,796
	中粒	エンレイ	1,650.0	330.0	1,980.0	1,650.0	330.0	1,980.0	100%	9,066	8,555	8,981
	小粒	エンレイ		165.0	165.0		165.0	165.0	100%		7,120	7,120
	茨城	大粒	里のぼほえみ	4,100.0	682.5	4,782.5	4,100.0	682.5	4,782.5	100%	9,630	9,720
中粒		里のぼほえみ	360.5	166.0	526.5	195.5	166.0	361.5	69%	9,352	9,056	9,216
栃木	大粒	里のぼほえみ	4,760.0	1,180.0	5,940.0	4,760.0	1,180.0	5,940.0	100%	9,911	9,635	9,856
	中粒	里のぼほえみ		660.0	660.0		660.0	660.0	100%		8,645	8,645
群馬	大粒	里のぼほえみ		13.5	13.5		13.5	13.5	100%		8,340	8,340
	中粒	里のぼほえみ		5.5	5.5		5.5	5.5	100%		8,340	8,340
	中粒	ハタユタカ		134.0	134.0		134.0	134.0	100%		8,340	8,340
	小粒	ハタユタカ		12.0	12.0		12.0	12.0	100%		8,340	8,340
	大粒	里のぼほえみ	4,290.0	4,125.0	8,415.0	4,290.0	4,125.0	8,415.0	100%	10,056	9,949	10,004
	中粒	里のぼほえみ	495.0	2,145.0	2,640.0	495.0	2,145.0	2,640.0	100%	8,537	9,698	9,480
	大粒	エンレイ	1,485.0	1,650.0	3,135.0	1,485.0	1,650.0	3,135.0	100%	11,157	11,065	11,108
	中粒	エンレイ	1,650.0	1,485.0	3,135.0	1,485.0	1,155.0	2,640.0	84%	10,618	8,510	9,696
	大粒	エンレイ		6,435.0	6,435.0		6,435.0	6,435.0	100%		11,575	11,575
富山	中粒	エンレイ		8,261.0	8,261.0		8,261.0	8,261.0	100%		10,994	10,994
	小粒	エンレイ		1,650.0	1,650.0		1,650.0	1,650.0	100%		8,397	8,397
	大粒	シュウレイ		2,981.0	2,981.0		2,981.0	2,981.0	100%		10,157	10,157
	中粒	シュウレイ		825.0	825.0		825.0	825.0	100%		9,614	9,614
	小粒	シュウレイ		94.0	94.0		94.0	94.0	100%		10,010	10,010
	大粒	里のぼほえみ	165.0	2,805.0	2,970.0	165.0	2,805.0	2,970.0	100%	11,180	9,707	9,789
	中粒	里のぼほえみ		165.0	165.0		165.0	165.0	100%		10,470	10,470
	中粒	エンレイ		165.0	165.0		165.0	165.0	100%		9,030	9,030
	中粒	里のぼほえみ		253.0	253.0		253.0	253.0	100%		9,904	9,904
長野	小粒	里のぼほえみ		77.0	77.0		77.0	77.0	100%		8,580	8,580
	大粒	ナガセナリ	165.0		165.0	165.0		165.0	100%	12,070		12,070
岐阜	中粒	ナガセナリ	495.0	165.0	660.0	495.0	165.0	660.0	100%	10,780	9,010	10,338
	小粒	ナガセナリ	330.0	165.0	495.0	330.0	165.0	495.0	100%	9,620	8,970	9,403
	大粒	フクユタカ	1,815.0		1,815.0	1,815.0		1,815.0	100%	14,098		14,098
	中粒	フクユタカ	990.0		990.0	990.0		990.0	100%	13,110		13,110
	小粒	フクユタカ	1,815.0		1,815.0	1,815.0		1,815.0	100%	11,208		11,208
	大粒	フクユタカ	1,320.0	330.0	1,650.0	1,320.0	330.0	1,650.0	100%	14,461	14,130	14,395
	中粒	フクユタカ	825.0	1,980.0	2,805.0	825.0	1,980.0	2,805.0	100%	13,500	12,779	12,991
	小粒	フクユタカ		2,475.0	2,475.0		2,475.0	2,475.0	100%		10,637	10,637
	大粒	フクユタカ	825.0		825.0	825.0		825.0	100%	14,012		14,012
滋賀	中粒	フクユタカ	1,650.0	165.0	1,815.0	1,650.0	165.0	1,815.0	100%	12,992	10,200	12,738
	小粒	フクユタカ	330.0	660.0	990.0	330.0	660.0	990.0	100%	11,875	10,700	11,092
	大粒	オオツル		164.5	164.5		164.5	164.5	100%		10,030	10,030
	中粒	オオツル	495.0	330.0	825.0	495.0	330.0	825.0	100%	9,863	9,730	9,810
	大粒	ことゆたか	1,485.0	168.5	1,653.5	1,485.0	168.5	1,653.5	100%	11,211	10,220	11,110
	中粒	ことゆたか	495.0	330.0	825.0	495.0	330.0	825.0	100%	10,680	11,010	10,812
	小粒	ことゆたか		495.0	495.0		165.0	165.0	33%		8,800	8,800
	大粒	フクユタカ	1,155.0		1,155.0	1,155.0		1,155.0	100%	13,666		13,666
	中粒	フクユタカ	1,155.0	330.0	1,485.0	1,155.0	330.0	1,485.0	100%	13,196	12,445	13,029
鳥取	小粒	フクユタカ		1,485.0	1,485.0		1,485.0	1,485.0	100%		10,503	10,503
	大粒	サチユタカ		330.0	330.0		330.0	330.0	100%		11,630	11,630
	中粒	サチユタカ		165.0	165.0		165.0	165.0	100%		10,820	10,820
	大粒	サチユタカ	468.0	468.0	936.0	468.0	468.0	936.0	100%	12,307	11,565	11,936
	中粒	サチユタカ	27.0	357.0	384.0	27.0	357.0	384.0	100%	11,500	10,477	10,549
	中粒	フクユタカ	165.0		165.0	165.0		165.0	100%	12,200		12,200
	大粒	フクユタカ	330.0	160.0	490.0	330.0	160.0	490.0	100%	24,260	19,800	22,804
	中粒	フクユタカ	820.0	180.0	1,000.0	820.0	180.0	1,000.0	100%	22,881	18,800	22,147
	小粒	フクユタカ	1,014.0	330.0	1,344.0	1,014.0	330.0	1,344.0	100%	18,973	19,050	18,992
熊本	大粒	フクユタカ	1,155.0	165.0	1,320.0	1,155.0	165.0	1,320.0	100%	18,186	16,510	17,976
	中粒	フクユタカ	1,320.0	165.0	1,485.0	1,320.0	165.0	1,485.0	100%	17,396	17,050	17,358
	小粒	フクユタカ	165.0	1,320.0	1,485.0	165.0	1,320.0	1,485.0	100%	14,510	16,699	16,456
大分	大粒	フクユタカ	660.0	136.0	796.0	660.0	136.0	796.0	100%	22,190	16,810	21,271
	中粒	フクユタカ	660.0	371.5	1,031.5	660.0	371.5	1,031.5	100%	19,285	17,836	18,763
		全 国	262,664.5	94,540.0	357,204.5	239,130.5	87,340.0	326,470.5	91.4%	10,470	10,013	10,348

令和2年産大豆の播種前入札結果（産地品種銘柄別）

（単位：トン、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	品位区分	上場数量	落札数量	落札率	平均落札価格
北海道	大粒	とよまさり	普通・3等以上	4,584	4,485	98%	8,086
	大粒	〔とよまさりユキホマレ〕	普通・3等以上	3,861	3,792	98%	8,107
	大粒	〔とよまさりとよみづき〕	普通・3等以上	723	693	96%	7,973
	小粒	ユキシズカ	普通・3等以上	1,020	416	41%	8,969
	小粒	スズマル	普通・3等以上	238	69	29%	10,226
青森	大粒	おおすず	普通・3等以上	505	376	74%	8,006
岩手	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	297	248	84%	8,172
	大粒	ナンブシロメ	普通・3等以上	20	—	—	—
宮城	大粒	ミヤギシロメ	普通・3等以上	634	564	89%	8,270
	大粒	タチナガハ	普通・3等以上	446	198	44%	7,800
	大粒	タンレイ	普通・3等以上	436	436	100%	8,093
秋田	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	891	891	100%	8,236
山形	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	267	267	100%	8,908
茨城	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	129	129	100%	8,831
	小粒	納豆小粒	特定加工用以上	20	—	—	—
栃木	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	267	267	100%	8,496
新潟	大粒	エンレイ	特定加工用以上	208	208	100%	8,319
	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	396	396	100%	8,443
富山	大粒	エンレイ	特定加工用以上	1,139	792	70%	9,087
	大粒	シュウレイ	特定加工用以上	386	386	100%	8,745
石川	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	149	149	100%	9,137
福井	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	79	79	100%	8,514
長野	大粒	ナカセンナリ	普通・3等以上	99	—	—	—
岐阜	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	277	277	100%	10,151
愛知	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	545	545	100%	10,412
三重	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	356	356	100%	9,730
滋賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	248	248	100%	9,562
	大粒	ことゆたか	普通・3等以上	218	218	100%	9,018
山口	大粒	サチユタカ	特定加工用以上	30	30	100%	8,110
福岡	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	950	950	100%	10,695
佐賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	1,247	1,247	100%	10,520
熊本	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	248	248	100%	9,986
全 国				16,325	14,474	89%	8,882

<参考1> 令和元年産大豆の播種前入札結果（産地品種銘柄別、年産累計）（単位：トン、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	品位区分	上場数量	落札数量	落札率	平均落札価格
北海道	大粒	とよまさり	普通・3等以上	4,831.2	999.9	21%	7,725
	大粒	〔とよまさりユキホマレ〕	普通・3等以上	4,009.5	851.4	21%	7,761
	大粒	〔とよまさりとよみづき〕	普通・3等以上	821.7	148.5	18%	7,522
	小粒	ユキシズカ	普通・3等以上	891.0	752.4	84%	9,059
	小粒	スズマル	普通・3等以上	227.7	69.3	30%	9,823
青森	大粒	おおすず	普通・3等以上	366.3	108.9	30%	7,901
岩手	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	267.3	59.4	22%	7,700
宮城	大粒	ミヤギシロメ	普通・3等以上	495.0	485.1	98%	8,177
	大粒	タチナガハ	普通・3等以上	366.3	—	—	—
	大粒	タンレイ	普通・3等以上	336.6	227.7	68%	8,017
秋田	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	772.2	297.0	38%	7,821
山形	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	267.3	99.0	37%	7,812
茨城	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	138.6	—	—	—
	小粒	納豆小粒	特定加工用以上	29.7	—	—	—
栃木	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	247.5	247.5	100%	7,752
新潟	大粒	エンレイ	特定加工用以上	207.9	59.4	29%	7,845
	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	386.1	287.1	74%	7,929
富山	大粒	エンレイ	特定加工用以上	514.8	29.7	6%	9,050
	大粒	シュウレイ	特定加工用以上	207.9	178.2	86%	8,118
石川	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	178.2	178.2	100%	8,141
福井	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	168.3	168.3	100%	8,074
長野	大粒	ナカセンナリ	普通・3等以上	128.7	—	—	—
岐阜	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	277.2	277.2	100%	8,453
愛知	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	534.6	534.6	100%	9,391
三重	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	356.4	356.4	100%	8,090
滋賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	247.5	247.5	100%	8,384
	大粒	ことゆたか	普通・3等以上	198.0	49.5	25%	8,076
福岡	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	1,197.9	1,197.9	100%	8,681
佐賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	1,247.4	1,247.4	100%	8,360
熊本	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	267.3	267.3	100%	8,198
全 国				15,354.9	8,424.9	55%	8,351

注1：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を〔 〕内に示し、その実績を内数として示している。

注2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大豆3

大粒	とよまさり
大粒	〔とよまさり〕
大粒	〔とよまさりとヨムスメ〕

<参考2>平成30年産大豆の産地品種銘柄別入札結果（年産累計）

- 平成30年産国産大豆の収穫量は211,300トン（「作物統計」（農林水産省統計部公表））で、前年産と比べ16%減少。
- 平成30年産大豆の平均落札価格は9,124円/60kgとなった（平成28年産9,364円/60kg、29年産8,202円/60kg）。

（北海道から茨城県まで）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	平均落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
北海道	大粒	音更大袖振	9,075		9,075	2,145		2,145	24%	10,233		10,233
	中粒	音更大袖振		330	330							
	大粒	とよまさり	128,753	3,795	132,548	94,060	2,145	96,205	73%	8,625	8,052	8,612
	大粒	〔とよまさりトヨコマチ〕	330	1,320	1,650	330	165	495	30%	8,425	8,480	8,443
	大粒	〔とよまさりユキホマレ〕	85,675	2,475	88,150	72,775	1,980	74,755	85%	8,789	8,016	8,769
	大粒	〔とよまさりトヨハルカ〕	300		300							
	大粒	〔とよまさりとよみづき〕	42,448		42,448	20,955		20,955	49%	8,057		8,057
	中粒	とよまさり	23,820	6,600	30,420	8,970	2,475	11,445	38%	7,809	7,593	7,762
	中粒	〔とよまさりユキホマレ〕	15,900	6,600	22,500	7,650	2,475	10,125	45%	7,852	7,593	7,789
	中粒	〔とよまさりとよみづき〕	7,920		7,920	1,320		1,320	17%	7,556		7,556
	小粒	とよまさり	330	660	990	165	495	660	67%	7,740	7,497	7,558
	小粒	〔とよまさりユキホマレ〕	330	660	990	165	495	660	67%	7,740	7,497	7,558
	中粒	ハヤヒカリ	5,280		5,280	1,815		1,815	34%	7,455		7,455
	小粒	スズマル	1,238		1,238	1,238		1,238	100%	16,149		16,149
	極小粒	スズマル	165		165	165		165	100%	25,000		25,000
	小粒	ユキシズカ	15,599	1,548	17,147	15,108	1,275	16,383	96%	18,592	18,099	18,553
	極小粒	ユキシズカ	4,509		4,509	3,847		3,847	85%	15,656		15,656
青森		その他		56	56							
	(小粒)	ユキシズカ(小粒)		56	56							
岩手	大粒	おおすず	7,755	3,795	11,550	6,270	660	6,930	60%	7,743	7,775	7,746
	中粒	おおすず	1,815	1,815	3,630	660		660	18%	7,625		7,625
宮城	中粒	ナンブシロメ	660	359	1,019	495		495	49%	7,767		7,767
	小粒	ナンブシロメ	660	467	1,127							
	大粒	リュウホウ	7,755	1,650	9,405	3,465		3,465	37%	7,914		7,914
	中粒	リュウホウ	990	330	1,320	495		495	38%	7,903		7,903
	小粒	リュウホウ		165	165							
	大粒	シュウリュウ	3,630	495	4,125	825		825	20%	7,996		7,996
	中粒	シュウリュウ	165		165							
秋田	大粒	ミヤギシロメ	6,435		6,435	6,270		6,270	97%	8,761		8,761
	中粒	ミヤギシロメ	7,112	7,260	14,372	6,270	1,980	8,250	57%	8,506	7,578	8,283
	中粒	〔ミヤギシロメ〕	842	5,775	6,617	330	660	990	15%	8,310	7,210	7,577
	中粒	〔ミヤギシロメ大〕	6,270	1,485	7,755	5,940	1,320	7,260	94%	8,516	7,761	8,379
	大粒	タンレイ	6,655	2,145	8,800	6,160	1,485	7,645	87%	7,852	7,483	7,780
	中粒	タンレイ	4,070	1,650	5,720	1,265		1,265	22%	7,708		7,708
	大粒	タチナガハ	13,200		13,200	5,775		5,775	44%	7,955		7,955
	中粒	タチナガハ	330		330	165		165	50%	7,760		7,760
	小粒	タチナガハ	495		495							
	大粒	あやこがね	2,475		2,475	165		165	7%	8,000		8,000
	中粒	あやこがね	165		165							
山形	大粒	リュウホウ	9,405	2,640	12,045	7,260	495	7,755	64%	8,093	9,007	8,152
	中粒	リュウホウ	12,045	2,640	14,685	8,415	1,320	9,735	66%	8,051	7,605	7,991
	小粒	リュウホウ	165	3,300	3,465							
福島	大粒	里のほほえみ	9,240	990	10,230	5,775	330	6,105	60%	8,286	9,000	8,325
	中粒	里のほほえみ	330	165	495							
	大粒	リュウホウ	3,795		3,795	165		165	4%	7,800		7,800
	中粒	リュウホウ	1,980		1,980							
	大粒	エンレイ	5,445		5,445	5,115		5,115	94%	8,792		8,792
	中粒	エンレイ	660		660							
	小粒	エンレイ		825	825		330	330	40%		7,600	7,600
	大粒	シュウリュウ	990		990							
茨城	大粒	里のほほえみ	1,980		1,980							
	大粒	タチナガハ	4,125		4,125							
	大粒	あやこがね	660		660							
茨城	大粒	里のほほえみ	6,270		6,270	660		660	11%	7,610		7,610
	中粒	里のほほえみ	165	330	495							
	中粒	タチナガハ	165		165							
	小粒	納豆小粒	2,310		2,310	1,815		1,815	79%	10,975		10,975
	極小粒	納豆小粒	1,815	165	1,980	1,485	165	1,650	83%	10,566	8,500	10,359
		その他	330		330	330		330	100%	11,410		11,410
	(小粒)	納豆小粒	330		330	330		330	100%	11,410		11,410

注1：大粒 とよまさり
大粒 〔とよまさり〕
大粒 〔とよまさりトヨムスメ〕
北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を〔 〕内に示し、その実績を内数として示している。

注2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

(栃木県以南)

(単位: 俵、円/60kg(税抜き))

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	平均落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
栃木	大粒	里のほほえみ	8,745	2,805	11,550	5,775	1,320	7,095	61%	7,967	7,698	7,917
	中粒	里のほほえみ		330	330							
群馬	大粒	タチナガハ	51		51	51		51	100%	7,560		7,560
	中粒	タチナガハ		9	9		9	9	100%		6,940	6,940
	小粒	タチナガハ		2	2		2	2	100%		6,940	6,940
	大粒	ハタユタカ	27		27	27		27	100%	7,560		7,560
	中粒	ハタユタカ	3	96	99	3	96	99	100%	7,560	6,940	6,959
	小粒	ハタユタカ	1	48	49	1	48	49	100%	7,560	6,940	6,946
		その他	84	11	95	84	11	95	100%	7,557	6,940	7,486
千葉	大粒	サチユタカ	330		330							
	大粒	フクユタカ	1,155		1,155	990		990	86%	8,347		8,347
新潟	大粒	里のほほえみ	14,190	3,300	17,490	11,880	3,135	15,015	86%	8,139	7,748	8,058
	中粒	里のほほえみ	165		165							
	大粒	エンレイ	2,475	5,115	7,590	2,475	4,455	6,930	91%	8,782	8,584	8,655
	中粒	エンレイ	990	3,135	4,125	330		330	8%	8,110		8,110
富山	大粒	エンレイ	165	2,610	2,775	165	2,610	2,775	100%	9,010	9,115	9,109
	中粒	エンレイ	330	4,455	4,785	330	3,135	3,465	72%	8,040	7,954	7,962
	小粒	エンレイ		7,590	7,590		660	660	9%		7,715	7,715
	大粒	シュウレイ	330	2,450	2,780	330	1,965	2,295	83%	8,120	7,944	7,969
	中粒	シュウレイ		1,155	1,155		330	330	29%		7,520	7,520
石川	大粒	里のほほえみ	495	5,010	5,505	495	4,939	5,434	99%	9,100	8,130	8,218
	中粒	里のほほえみ		710	710		488	488	69%		7,987	7,987
	小粒	里のほほえみ		64	64		27	27	42%		8,004	8,004
福井	大粒	里のほほえみ	2,554		2,554	2,554		2,554	100%	8,890		8,890
長野	大粒	ナカセンナリ	2,970		2,970	2,310		2,310	78%	8,487		8,487
	中粒	ナカセンナリ	3,795		3,795	2,310		2,310	61%	7,789		7,789
	小粒	ナカセンナリ	165	165	330	165	165	330	100%	7,500	7,160	7,330
岐阜	大粒	フクユタカ	1,226	46	1,272	1,093	46	1,139	90%	10,941	7,330	10,795
	中粒	フクユタカ	165		165	165		165	100%	12,510		12,510
	小粒	フクユタカ	32	138	170		138	138	81%		7,330	7,330
愛知	大粒	フクユタカ		330	330		330	330	100%		10,510	10,510
	中粒	フクユタカ		990	990		990	990	100%		11,520	11,520
	小粒	フクユタカ		1,980	1,980		1,320	1,320	67%		8,746	8,746
三重	大粒	フクユタカ	495		495	495		495	100%	11,677		11,677
	中粒	フクユタカ		165	165		165	165	100%		8,330	8,330
	小粒	フクユタカ		660	660		660	660	100%		7,813	7,813
滋賀	中粒	オオツル	990		990	825		825	83%	7,842		7,842
	小粒	タマホマレ		330	330							
	大粒	ことゆたか	89	76	165	89	76	165	100%	8,510	8,100	8,322
	中粒	ことゆたか	414	90	504	414	90	504	100%	9,785	8,100	9,486
	小粒	ことゆたか		330	330		330	330	100%		7,250	7,250
	大粒	フクユタカ	330	165	495	330	165	495	100%	9,110	9,100	9,107
	中粒	フクユタカ	825	165	990	825	165	990	100%	9,510	8,610	9,360
	小粒	フクユタカ		1,352	1,352		1,352	1,352	100%		7,142	7,142
鳥取	大粒	サチユタカ	165	330	495		165	165	33%		7,510	7,510
島根	中粒	タマホマレ	495		495	495		495	100%	7,977		7,977
	中粒	サチユタカ	495		495	165		165	33%	7,510		7,510
山口	大粒	サチユタカ	2,339	136	2,475	1,514	136	1,650	67%	8,442	9,230	8,507
	中粒	サチユタカ	798	194	992	468	194	662	67%	8,169	7,767	8,051
	大粒	フクユタカ	825		825	495		495	60%	8,720		8,720
	中粒	フクユタカ	165		165	165		165	100%	7,510		7,510
愛媛	大粒	フクユタカ	165		165	165		165	100%	8,360		8,360
	中粒	フクユタカ	330		330	330		330	100%	7,510		7,510
	小粒	フクユタカ		165	165							
福岡	大粒	フクユタカ	14,371	2,670	17,041	12,886	1,485	14,371	84%	9,559	8,711	9,471
	中粒	フクユタカ	15,165	1,718	16,883	14,835	1,538	16,373	97%	8,842	8,245	8,786
	小粒	フクユタカ	12,134	2,756	14,890	9,094	956	10,050	67%	7,710	7,817	7,720
佐賀	大粒	フクユタカ	19,711	1,680	21,391	19,381	1,020	20,401	95%	9,925	10,165	9,937
	中粒	フクユタカ	17,631	576	18,207	17,631	576	18,207	100%	9,292	8,514	9,267
	小粒	フクユタカ	9,560	433	9,992	7,605	433	8,037	80%	7,932	8,370	7,956
熊本	大粒	フクユタカ	6,270	188	6,458	5,775	188	5,963	92%	10,040	8,760	9,999
	中粒	フクユタカ	2,970	1,656	4,626	2,640	1,656	4,296	93%	8,465	8,622	8,526
	小粒	フクユタカ	348	2,309	2,656	348	1,154	1,501	57%	8,462	7,804	7,956
大分	大粒	フクユタカ	2,328	192	2,520	2,328	192	2,520	100%	8,926	8,703	8,909
	中粒	フクユタカ	1,473	726	2,198	1,473	726	2,198	100%	8,558	8,019	8,380
	小粒	フクユタカ	5	99	104	5	99	104	100%	8,580	8,220	8,237
		全 国	466,335	105,872	572,207	329,117	52,889	382,006	67%	9,233	8,442	9,124

注1:	大粒	とよまさり
	大粒	【とよまさり】
	大粒	【とよまさりトヨムスメ】

北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を〔 〕内に示し、その実績を内数として示している。

注2: 落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大豆5

(3) 野菜等の需給情報

- 農林水産省は、我が国の主要な野菜について需要に即した生産を図るため、毎年、次期作の夏秋野菜及び冬春野菜の需要量、供給量、作付面積に関するガイドラインを策定しています。
- 全国出荷団体等は、このガイドラインを踏まえ供給計画を策定し、この計画に即した野菜の出荷に努めることとしています。

1. 令和元年度 冬春野菜等の需給ガイドライン

1. 需要量

種別	主な出荷時期	需要量(トン)	(参考) 平成29又は30年産(トン)
春キャベツ	令和2年4月から6月まで	271,955	276,231
冬キャベツ	元年11月から2年3月まで	445,236	436,358
冬春きゅうり	元年12月から2年6月まで	281,981	286,914
春だいこん	2年4月から6月まで	184,228	184,133
秋冬だいこん	元年10月から2年3月まで	758,411	724,912
たまねぎ	2年4月から3年3月まで	1,310,900	1,344,341
うち北海道産		729,392	768,784
うち都府県産		581,508	575,557
冬春トマト	元年12月から2年6月まで	335,871	344,768
うち大玉トマト		260,676	267,316
うちミニトマト		75,195	77,452
冬春なす	元年12月から2年6月まで	101,513	103,158
春夏にんじん	2年4月から7月まで	260,676	252,513
冬にんじん	元年11月から2年3月まで	321,979	314,481
春ねぎ	2年4月から6月まで	65,169	63,125
夏ねぎ	2年7月から9月まで	71,435	70,497
春はくさい	2年4月から6月まで	91,487	93,873
秋冬はくさい	元年10月から2年3月まで	474,164	472,087
ばれいしょ	2年4月から3年3月まで	1,764,576	1,924,850
冬春ピーマン	元年11月から2年5月まで	78,955	78,932
ほうれんそう	2年4月から3年3月まで	245,637	239,274
春レタス	2年4月から5月まで	93,994	97,031
冬レタス	元年11月から2年3月まで	150,928	145,828

(注1)ミニトマトの需給ガイドラインには、「ミディトマト」を含む(以下同じ)。

(注2)需要量は、過去10か年(平成20年～平成29年。最新値が平成30年の場合は平成21年～30年。以下同じ。)の一人当たり需要量の推移から、回帰式により推計年次の一人当たり需要量を推計し、これに当該年次の推計人口を乗ずることにより、下表の程度と推計。なお、需要量は純食料(人間の消費に直接利用可能な食料の形態)ベースで推計。

2. 国内産供給量

種別	国内産供給量 (収穫量)(トン)	(参考) 平成29又は30年産
春キャベツ	376,484	376,800
冬キャベツ	610,845	555,800
冬春きゅうり	293,018	298,100
春だいこん	211,298	210,400
秋冬だいこん	884,792	845,000
たまねぎ	1,122,481	1,155,000
うち北海道産	692,516	717,400
うち都府県産	429,965	437,600
冬春トマト	398,514	409,600
うち大玉トマト	310,430	318,600
うちミニトマト	88,084	91,000
冬春なす	115,409	116,900
春夏にんじん	160,722	155,500
冬にんじん	244,438	224,000
春ねぎ	81,336	77,500
夏ねぎ	89,013	86,200
春はくさい	113,998	116,100
秋冬はくさい	590,209	577,900
ばれいしょ	1,223,274	1,334,604
冬春ピーマン	75,890	73,500
ほうれんそう	242,946	228,100
春レタス	115,270	118,900
冬レタス	177,417	162,200

(注) 1. で見込んだ需要量を歩留り率及び(1ー減耗率)で除し、輸入動向を勘案して推計。

3. 作付面積

種別	作付面積(ha)		
	令和元年度 ガイドライン	(参考) 平成30年度 ガイドライン	平成29又は 30年産
春キャベツ	9,070	9,100	9,040
冬キャベツ	15,700	15,500	15,400
冬春きゅうり	2,760	2,850	2,760
春だいこん	4,440	4,500	4,450
秋冬だいこん	21,100	22,000	21,200
たまねぎ	24,000	24,100	26,200
うち北海道産	12,800	12,800	14,700
うち都府県産	11,200	11,300	11,500
冬春トマト	3,940	4,070	3,970
うち大玉トマト	2,910	3,020	2,910
うちミニトマト	1,030	1,050	1,060
冬春なす	1,090	1,100	1,080
春夏にんじん	4,260	4,250	4,190
冬にんじん	7,860	7,820	7,800
春ねぎ	3,450	3,490	3,430
夏ねぎ	5,000	5,090	4,920
春はくさい	1,840	1,860	1,840
秋冬はくさい	12,900	13,100	12,900
ばれいしょ	77,200	79,500	77,200
冬春ピーマン	703	702	700
ほうれんそう	21,300	21,400	20,500
春レタス	4,280	4,270	4,290
冬レタス	7,780	7,780	7,810

(注) 2. で見込んだ国内産供給量を過去10か年の単収の推移から回帰式等により推計した単収で除して推計。

Ⅱ. 令和2年度 夏秋野菜等の需給ガイドライン

1. 需要量

種別		主な出荷時期	需要量(トン)	(参考) 平成30年産(トン)
夏秋キャベツ		令和2年7月から10月まで	345,900	360,873
夏秋きゅうり		2年7月から11月まで	241,900	239,141
秋冬さといも		2年6月から3年3月まで	151,600	147,469
夏だいこん		2年7月から9月まで	214,300	206,911
夏秋トマト		2年7月から11月まで	260,700	245,036
	うち大玉トマト		209,300	198,138
	うちミニトマト※		51,400	46,898
夏秋なす		2年7月から11月まで	165,400	159,564
秋にんじん		2年8月から10月まで	253,200	261,970
秋冬ねぎ		2年10月から3年3月まで	221,800	220,771
夏はくさい		2年7月から9月まで	141,600	143,952
夏秋ピーマン		2年6月から10月まで	63,900	61,960
夏秋レタス		2年6月から10月まで	233,100	226,237

(注1) ミニトマトの需給ガイドラインには、「ミディトマト」を含む。
(注2) 需要量は、過去10か年(平成21年～平成30年。以下同じ。)の一人当たり需要量の推移から、回帰式により推計年次の一人当たり需要量を推計し、これに当該年次の推計人口を乗ずることにより、下表の程度と推計。なお、需要量は純食料(人間の消費に直接利用可能な食料の形態)ベースで推計。

2. 国内産供給量

種別	国内産供給量 (収穫量)(トン)	(参考) 平成30年産(トン)
夏秋キャベツ	481,200	499,500
夏秋きゅうり	254,300	251,800
秋冬さといも	150,500	144,700
夏だいこん	248,900	240,200
夏秋トマト	309,000	288,900
うち大玉トマト	249,000	235,100
うちミニトマト	60,000	53,800
夏秋なす	190,300	183,500
秋にんじん	200,900	178,500
秋冬ねぎ	304,000	289,300
夏はくさい	177,000	179,200
夏秋ピーマン	61,200	59,600
夏秋レタス	284,200	275,600

(注) 1. で見込んだ需要量を歩留り率及び(1－減耗率)で除し、輸入動向を勘案して推計。

3. 作付面積

種別	作付面積(ha)		
	令和2年度 ガイドライン	(参考) 令和元年度ガイドライン	平成30年
夏秋キャベツ	10,100	10,100	10,200
夏秋きゅうり	7,960	8,090	7,810
秋冬さといも	11,900	12,300	11,500
夏だいこん	6,210	6,300	5,990
夏秋トマト	7,700	7,720	7,410
うち大玉トマト	6,110	6,140	5,950
うちミニトマト	1,590	1,580	1,460
夏秋なす	8,080	8,220	7,890
秋にんじん	5,850	5,960	5,410
秋冬ねぎ	14,800	14,800	14,000
夏はくさい	2,490	2,490	2,420
夏秋ピーマン	2,280	2,290	2,190
夏秋レタス	9,070	9,030	9,100

(注) 2. で見込んだ国内産供給量を過去10カ年の単収の推移から回帰式等により推計した単収で除して推計。

Ⅲ. 今後の生育、出荷及び価格見通し(令和2年5月)について

品目	主産地()書き は令和元年5月 の入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	価格見通し (平年(直近5か年平均)比)	
			5月前半	5月後半
だいこん	千葉(78%)	・主産地において、 <u>生育が順調であり、安定した出荷が見込まれるため、5月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u>	平年並み で推移	平年並み で推移
にんじん	徳島(66%) 千葉(25%)	・主産地において、 <u>生育が順調であり、安定した出荷が見込まれるため、5月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u> ・なお、5月後半は、産地が切り替わる時期であるが、 <u>出荷終盤の徳島県と後続産地の千葉県との切り替わりは、順調に進む見込み。</u>	平年並み で推移	平年並み で推移
はくさい	茨城(98%)	・主産地において、 <u>生育は平年並みで推移する見込みであるが、最近の大幅な需要増加に伴い、出荷を前倒ししたことにより、5月前半の出荷数量は平年をやや下回り、価格は平年を上回る見込み。</u> ・5月中旬には、気温の上昇により需要は低下し、 <u>出荷数量が回復する見込みであるため、5月後半の出荷数量、価格ともに平年並みに戻る見込み。</u>	高値水準 で推移	平年並み で推移
キャベツ	千葉(39%) 愛知(23%) 神奈川(23%) 茨城(13%)	・主産地において、 <u>生育が順調であり、安定した出荷が見込まれるため、5月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u>	平年並み で推移	平年並み で推移
ほうれんそう	群馬(38%) 茨城(36%)	・主産地において、 <u>生育は平年並みで推移する見込みのため、5月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u>	平年並み で推移	平年並み で推移

注:「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。

Ⅲ. 今後の生育、出荷及び価格見通し(令和2年5月)について

品目	主産地()書き は令和元年5月 の入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	価格見通し (平成(直近5か年平均)比)	
			5月前半	5月後半
ねぎ	茨城(41%) 千葉(26%)	・主産地において、肥大が進み、太物での出荷となる見込みだが、大幅な出荷数量の増加までは見込まれないため、 <u>5月の出荷数量は平成並みで推移し、価格は平成をやや下回ると見込まれるが、平成並みの範囲で推移する見込み。</u>	平成並み で推移	平成並み で推移
レタス	長野(36%) 茨城(31%) 群馬(26%)	・主産地において、生育が順調であり、安定した出荷が見込まれるため、 <u>5月の出荷数量、価格ともに平成並みで推移する見込み。</u> ・なお、5月後半は、産地が切り替わる時期であるが、天候が良好に推移すれば、 <u>出荷終盤の茨城県と後続産地の長野県及び群馬県との切り替わりは、順調に進む見込み。</u>	平成並み で推移	平成並み で推移
きゅうり	埼玉(30%) 群馬(26%)	・主産地において、 <u>生育は平成並みで推移する見込みのため、5月の出荷数量、価格ともに平成並みで推移する見込み。</u>	平成並み で推移	平成並み で推移
なす	高知(45%) 群馬(14%) 福岡(14%)	・主産地において、 <u>生育は平成並みで推移する見込みのため、5月の出荷数量、価格ともに平成並みで推移する見込み。</u>	平成並み で推移	平成並み で推移
トマト	熊本(30%) 栃木(23%) 愛知(11%)	・主産地において、 <u>生育は平成並みで推移する見込みのため、5月の出荷数量、価格ともに平成並みで推移する見込み。</u>	平成並み で推移	平成並み で推移
ピーマン	茨城(60%) 宮崎(15%)	・主産地において、 <u>生育は平成並みで推移する見込みのため、5月の出荷数量、価格ともに平成並みで推移する見込み。</u>	平成並み で推移	平成並み で推移
ぱれいしょ	長崎(58%) 鹿児島(27%)	・主産地において、生育期間の気温が平成を上回って推移したため、 <u>生育が前進傾向であり、一部産地では、肥大が進み、大玉中心の出荷が見込まれるため、5月の出荷数量は平成をやや上回り、価格は平成を下回る見込み。</u>	安値水準 で推移	安値水準 で推移
さといも	千葉(30%) 鹿児島(28%) 埼玉(22%)	・主産地において、 <u>作柄は平成並みであるため、5月の出荷数量、価格ともに平成並みで推移する見込み。</u>	平成並み で推移	平成並み で推移
たまねぎ	佐賀(59%) 北海道(19%)	・主産地において、 <u>作柄が良好であり、一部産地では、肥大が進み、大玉中心の出荷が見込まれるため、5月の出荷数量は平成をやや上回り、価格は平成を下回る見込み。</u>	安値水準 で推移	安値水準 で推移

注:「平成並み」とは、平成との比率が80%以上、120%未満であることを示している。

(4) 令和元年産水陸の収穫量

(令和元年12月10日公表)

水稲の収穫量（主食用）は726万1,000t

調査結果の概要

- 1 令和元年産水稲の作付面積（子実用）は146万9,000haで、前年産に比べ1,000ha減少した。うち主食用作付見込面積は137万9,000haで、前年産に比べ7,000ha減少した。
- 2 全国の10 a 当たり収量は528kg（1.70mmのふるい目幅ベース。10 a 当たり平年収量533kg。）となり、前年産に比べ1 kgの減少が見込まれる。
- 3 以上の結果、収穫量（子実用）は776万2,000 tで、前年産に比べ1万8,000 tの減少が見込まれる。このうち、主食用の収穫量は726万1,000 tで、前年産に比べ6万6,000 tの減少が見込まれる。
- 4 なお、農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の10 a 当たり収量は514kg（10 a 当たり平年収量519kg）となり、作況指数は99となる見込み。
- 5 令和元年産陸稲の作付面積（子実用）は702haで、10 a 当たり収量は228kg（10 a 当たり平均収量対比97%）となり、収穫量（子実用）は1,600 tとなった。

令和元年産水稲の作付面積及び収穫量

全 国 農 業 地 域	作付面積（子実用）			10 a 当たり収量		収穫量（子実用）			参 考		
	実数 ①	前年産との比較		実 数 ②	前年産 との比較 対差	実数 ③=①×②	前年産との比較		主食用 作付面積 ④	収穫量 （主食用） ⑤=④×②	作況指数
		対差	対比				対差	対比			
	ha	ha	%	kg	kg	t	t	%	ha	t	
全 国	1,469,000	△ 1,000	100	528	△ 1	7,762,000	△ 18,000	100	1,379,000	7,261,000	99
北 海 道	103,000	△ 1,000	99	571	76	588,100	73,300	114	97,000	553,900	104
東 北	382,000	2,900	101	586	22	2,239,000	102,000	105	344,600	2,015,000	104
北 陸	206,500	900	100	540	7	1,115,000	19,000	102	186,400	1,007,000	101
関東・東山	271,100	800	100	522	△ 17	1,414,000	△ 43,000	97	258,400	1,348,000	97
東 海	93,100	△ 300	100	491	△ 4	457,100	△ 5,300	99	90,500	444,800	98
近 畿	102,600	△ 500	100	503	1	516,400	△ 1,100	100	99,000	498,000	99
中 国	102,100	△ 1,600	98	503	△ 16	513,200	△ 24,600	95	99,400	499,800	97
四 国	48,300	△ 1,000	98	457	△ 16	220,700	△ 12,700	95	47,800	218,500	94
九 州	160,000	△ 400	100	435	△ 77	696,400	△ 124,900	85	155,100	674,300	86
沖 縄	677	△ 39	95	298	△ 9	2,020	△ 180	92	665	1,980	97

資料：農林水産省統計部『作物統計』

- 注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
- 2 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
- 3 10 a 当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である（以下同じ。）。
- 4 作況指数とは、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり収量の比率であり、平成27年産からは全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、平成26年産までは1.70mmのふるい目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である（以下同じ。）。
- 5 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

水稲玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a当たり収量及び収穫量(子実用)

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45％）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm 以上で選別された玄米の重量としている。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

ふるい目幅別重量分布状況の推移

単位：％

年 産	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成26年産	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
27	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	15.3	77.8
28	100.0	0.7	1.2	1.7	2.4	14.0	80.0
29	100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.1	76.5
30	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
令和元年産(概数値)	100.0	0.7	1.4	1.9	2.8	15.3	77.9
平 均 値	100.0	0.8	1.4	2.0	2.8	15.5	77.5
対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.2	0.4

注：1 平均値は、直近5か年の重量割合の平均である（以下同じ。）。

2 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる（以下同じ。）。

ふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量(子実用)の推移

年 産		単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
平成26年産	10 a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	536 8,435,000	532 8,368,000	524 8,249,000	513 8,081,000	499 7,853,000	420 6,613,000
27	10 a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	531 7,986,000	527 7,922,000	519 7,810,000	509 7,651,000	494 7,435,000	413 6,213,000
28	10 a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	544 8,042,000	540 7,986,000	534 7,889,000	524 7,752,000	511 7,559,000	435 6,434,000
29	10 a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	534 7,822,000	529 7,752,000	521 7,634,000	510 7,470,000	494 7,243,000	409 5,984,000
30	10 a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	529 7,780,000	524 7,710,000	516 7,586,000	504 7,407,000	486 7,150,000	393 5,781,000
令和元年産 (概数値)	10 a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	528 7,762,000	524 7,708,000	517 7,599,000	507 7,452,000	492 7,234,000	411 6,047,000
	対前年比	％	100	100	100	101	101	105

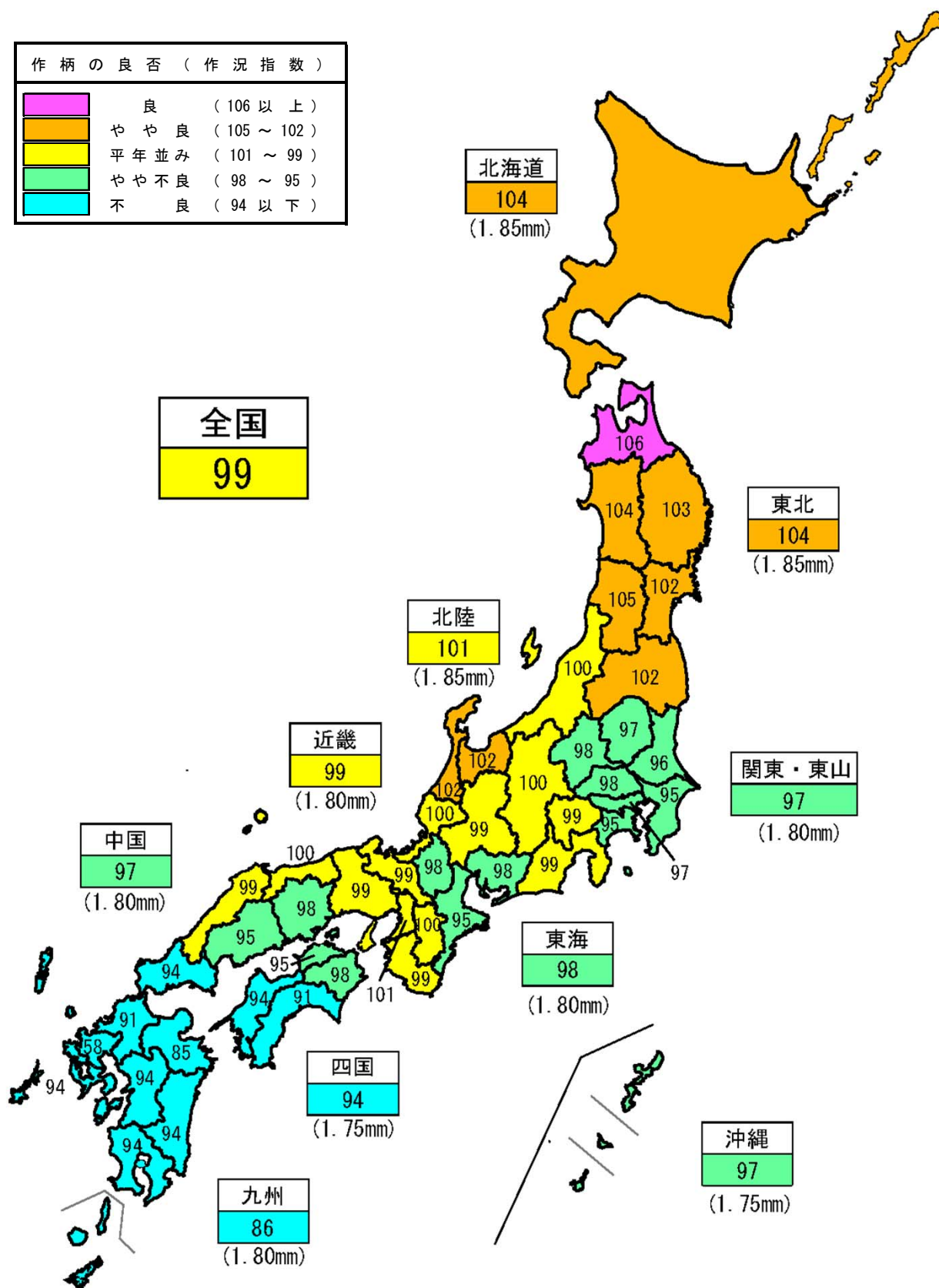
注：1 ふるい目幅別の10 a 当たり収量とは、10 a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである（以下同じ。）。

2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである（以下同じ。）。

「令和元年産水陸稲の収穫量」は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y5 】

全国農業地域・都道府県別作況指数 【農家等が使用しているふりい目幅ベース】

作柄の良否（作況指数）		
良	(106以上)	
やや良	(105～102)	
平年並み	(101～99)	
やや不良	(98～95)	
不良	(94以下)	



注：1 全国農業地域の作況指数の下に記載されている括弧内の数値は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふりい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅である。
 2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培（第一期稲）、普通栽培（第二期稲）を合算したものである。

令和元年産水稻の作付面積及び収穫量

全 国 都道府県		作付面積（子実用）			10 a 当たり 収 量 ②	（参考）農家等が使用している ふるい目幅で選別		
						実 数 ①	前年産との比較	
		ha	ha	%			kg	kg
全 国 (1)		1,469,000	△ 1,000	100	528	514	519	99
北海道 (2)		103,000	△ 1,000	99	571	555	532	104
青 森 (3)		45,000	800	102	627	612	575	106
岩 手 (4)		50,500	200	100	554	538	522	103
宮 城 (5)		68,400	1,000	101	551	531	522	102
秋 田 (6)		87,800	100	100	600	577	554	104
山 形 (7)		64,500	0	100	627	611	580	105
福 島 (8)		65,800	900	101	560	540	529	102
茨 城 (9)		68,300	△ 100	100	504	493	515	96
栃 木 (10)		59,200	700	101	526	514	529	97
群 馬 (11)		15,500	△ 100	99	486	470	482	98
埼 玉 (12)		32,000	100	100	482	468	476	98
千 葉 (13)		56,000	400	101	516	508	532	95
東 京 (14)		129	△ 4	97	402	390	404	97
神 奈 川 (15)		3,040	△ 40	99	470	454	478	95
新 潟 (16)		119,200	1,000	101	542	530	528	100
富 山 (17)		37,200	△ 100	100	553	540	528	102
石 川 (18)		25,000	△ 100	100	532	515	506	102
福 井 (19)		25,100	100	100	520	497	499	100
山 梨 (20)		4,890	△ 10	100	541	526	533	99
長 野 (21)		32,000	△ 200	99	620	609	607	100
岐 阜 (22)		22,500	0	100	482	473	478	99
静 岡 (23)		15,700	△ 100	99	517	507	513	99
愛 知 (24)		27,500	△ 100	100	499	490	499	98
三 重 (25)		27,300	△ 200	99	477	465	489	95
滋 賀 (26)		31,700	0	100	509	498	506	98
京 都 (27)		14,400	△ 100	99	505	495	501	99
大 阪 (28)		4,850	△ 160	97	502	485	480	101
兵 庫 (29)		36,800	△ 200	99	497	484	489	99
奈 良 (30)		8,490	△ 90	99	515	502	500	100
和 歌 山 (31)		6,360	△ 70	99	494	482	486	99
鳥 取 (32)		12,700	△ 100	99	514	503	504	100
島 根 (33)		17,300	△ 200	99	506	496	502	99
岡 山 (34)		30,100	△ 100	100	517	503	514	98
広 島 (35)		22,700	△ 700	97	499	487	515	95
山 口 (36)		19,300	△ 500	97	474	461	492	94
徳 島 (37)		11,300	△ 100	99	464	459	469	98
早期栽培 (38)		4,340	△ 60	99	456	451	459	98
普通栽培 (39)		6,940	△ 60	99	470	465	475	98
香 川 (40)		12,000	△ 500	96	471	464	491	95
愛 媛 (41)		13,600	△ 300	98	470	463	492	94
高 知 (42)		11,400	△ 100	99	420	414	454	91
早期栽培 (43)		6,440	△ 30	100	455	450	476	95
普通栽培 (44)		4,980	△ 20	100	375	368	425	87
福 岡 (45)		35,000	△ 300	99	454	433	477	91
佐 賀 (46)		24,100	△ 200	99	298	291	503	58
長 崎 (47)		11,400	△ 100	99	455	435	464	94
熊 本 (48)		33,300	0	100	483	466	497	94
大 分 (49)		20,600	△ 100	100	435	407	480	85
宮 崎 (50)		16,100	0	100	465	451	482	94
早期栽培 (51)		6,300	△ 110	98	459	450	470	96
普通栽培 (52)		9,780	110	101	469	452	490	92
鹿 児 島 (53)		19,500	300	102	454	440	468	94
早期栽培 (54)		4,370	30	101	438	427	435	98
普通栽培 (55)		15,200	400	103	458	444	478	93
沖 縄 (56)		677	△ 39	95	298	296	306	97
第一期稲 (57)		506	△ 21	96	331	330	359	92
第二期稲 (58)		171	△ 18	90	200	196	159	123

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

3 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

収穫量（子実用）				参 考		
実 数 ⑥＝①×②	前年産との比較			主 食 用 作付面積 ⑦	収 穫 量 （主食用） ⑧＝⑦×②	
	対差	対比				
t	t	%		ha	t	
7,762,000	△ 18,000	100		1,379,000	7,261,000	(1)
588,100	73,300	114		97,000	553,900	(2)
282,200	18,800	107		39,200	245,800	(3)
279,800	6,700	102		48,300	267,600	(4)
376,900	5,500	101		64,800	357,000	(5)
526,800	35,700	107		74,900	449,400	(6)
404,400	30,300	108		56,900	356,800	(7)
368,500	4,400	101		60,400	338,200	(8)
344,200	△ 14,200	96		66,400	334,700	(9)
311,400	△ 10,400	97		54,900	288,800	(10)
75,300	△ 3,600	95		13,600	66,100	(11)
154,200	△ 1,200	99		30,900	148,900	(12)
289,000	△ 12,400	96		53,700	277,100	(13)
519	△ 36	94		129	519	(14)
14,300	△ 900	94		3,040	14,300	(15)
646,100	18,500	103		106,800	578,900	(16)
205,700	△ 200	100		33,300	184,100	(17)
133,000	2,700	102		22,700	120,800	(18)
130,500	△ 2,000	98		23,600	122,700	(19)
26,500	△ 100	100		4,810	26,000	(20)
198,400	△ 600	100		30,900	191,600	(21)
108,500	900	101		21,400	103,100	(22)
81,200	1,300	102		15,600	80,700	(23)
137,200	△ 500	100		26,600	132,700	(24)
130,200	△ 7,000	95		26,900	128,300	(25)
161,400	△ 900	99		30,200	153,700	(26)
72,700	△ 100	100		13,800	69,700	(27)
24,300	△ 400	98		4,850	24,300	(28)
182,900	900	100		35,300	175,400	(29)
43,700	△ 400	99		8,450	43,500	(30)
31,400	△ 200	99		6,360	31,400	(31)
65,300	1,600	103		12,600	64,800	(32)
87,500	△ 4,200	95		16,900	85,500	(33)
155,600	△ 500	100		29,300	151,500	(34)
113,300	△ 9,600	92		22,200	110,800	(35)
91,500	△ 11,900	88		18,400	87,200	(36)
52,400	△ 1,200	98		11,000	51,000	(37)
19,800	△ 700	97		...	...	(38)
32,600	△ 600	98		...	...	(39)
56,500	△ 3,400	94		12,000	56,500	(40)
63,900	△ 5,300	92		13,500	63,500	(41)
47,900	△ 2,800	94		11,300	47,500	(42)
29,300	△ 800	97		...	...	(43)
18,700	△ 1,900	91		...	...	(44)
158,900	△ 24,000	87		34,500	156,600	(45)
71,800	△ 57,500	56		23,700	70,600	(46)
51,900	△ 5,500	90		11,300	51,400	(47)
160,800	△ 15,400	91		32,300	156,000	(48)
89,600	△ 14,100	86		20,400	88,700	(49)
74,900	△ 4,500	94		14,600	67,900	(50)
28,900	△ 1,600	95		...	...	(51)
45,900	△ 2,900	94		...	...	(52)
88,500	△ 3,900	96		18,300	83,100	(53)
19,100	△ 400	98		...	...	(54)
69,600	△ 2,900	96		...	...	(55)
2,020	△ 180	92		665	1,980	(56)
1,670	△ 250	87		...	...	(57)
342	60	121		...	...	(58)

- 4 （参考）の農家等が使用しているふるい目幅で選別された③10a 当たり収量、④10a 当たり平年収量及び⑤作況指数については、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
- 5 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付面積は、備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

(5) 水稻作付面積及び収穫量等の年次別推移（全国）

年 産	作付面積 (子実用)	10a 当たり 収 量	10a 当たり 平年収量	(参考) 農家等が使用している ふるい目幅で選別		作況指数	収穫量 (子実用)	参 考		
				10a 当たり 収 量	10a 当たり 平年収量			主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	生産数量 目標
	ha	kg	kg	kg	kg		t	ha	t	t
平成19年産	1,669,000	522	529	-	-	99	8,705,000	1,637,000	8,540,000	8,280,000
20	1,624,000	543	530	-	-	102	8,815,000	1,596,000	8,658,000	8,150,000
21	1,621,000	522	530	-	-	98	8,466,000	1,592,000	8,309,000	8,150,000
22	1,625,000	522	530	-	-	98	8,478,000	1,580,000	8,239,000	8,130,000
23	1,574,000	533	530	-	-	101	8,397,000	1,526,000	8,133,000	7,950,000
24	1,579,000	540	530	-	-	102	8,519,000	1,524,000	8,210,000	7,930,000
25	1,597,000	539	530	-	-	102	8,603,000	1,522,000	8,182,000	7,910,000
26	1,573,000	536	530	-	-	101	8,435,000	1,474,000	7,882,000	7,650,000
27	1,505,000	531	531	515	517	100	7,986,000	1,406,000	7,442,000	7,510,000
28	1,478,000	544	531	531	517	103	8,042,000	1,381,000	7,496,000	7,430,000
29	1,465,000	534	532	517	518	100	7,822,000	1,370,000	7,306,000	7,350,000
30	1,470,000	529	532	511	519	98	7,780,000	1,386,000	7,327,000	-

資料：農林水産省「作物統計」、「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 10a 当たり収量及び収穫量（子実用）は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

3 平成19年産の主食用作付面積及び収穫量（主食用）は、農林水産省生産局資料による。

平成20年産以降は、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

4 作況指数は、平成27年産からは全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、平成26年産までは1.70mmのふるい目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

5 生産数量目標は、食料、農業・農村政策審議会食糧部会で定めた数量目標。

(6) 水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a 当たり収量及び収穫量（子実用）の年次別推移（全国）

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別された玄米の重量としている。
農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）を示すと次のとおりである。

① ふるい目幅別重量分布状況（年産別）

単位：%

年 産	計	1.70mm 以上 1.75mm 未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成19年産	100.0	0.7	1.1	1.8	3.0	17.9	75.5
20	100.0	0.9	1.3	2.1	3.0	16.5	76.2
21	100.0	0.8	1.3	2.1	3.2	17.4	75.2
22	100.0	0.6	1.0	1.6	2.3	13.2	81.3
23	100.0	0.9	1.4	2.2	3.1	16.6	75.8
24	100.0	0.6	1.0	1.5	2.2	13.0	81.7
25	100.0	0.8	1.3	1.9	2.7	14.5	78.8
26	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
27	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	15.3	77.8
28	100.0	0.7	1.2	1.7	2.4	14.0	80.0
29	100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.1	76.5
30	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
平均 値	100.0	0.8	1.4	1.9	2.7	14.9	78.3
対平均差(※)ント	0.0	0.1	0.2	0.4	0.6	2.7	△ 4.0

資料：農林水産省「作物統計」

注：1 平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

2 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。

②ふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量(子実用)の推移

年	産	単位	1. 70mm 以 上	1. 75mm 以 上	1. 80mm 以 上	1. 85mm 以 上	1. 90mm 以 上	2. 00mm 以 上
平成19年産	10 a 当たり収量	kg	522	518	513	503	488	394
20	10 a 当たり収量	kg	543	538	531	520	503	414
21	10 a 当たり収量	kg	522	518	511	500	483	393
22	10 a 当たり収量	kg	522	519	514	505	493	424
23	10 a 当たり収量	kg	533	528	521	509	492	404
24	10 a 当たり収量	kg	540	537	531	523	511	441
	収穫量(子実用)	t	8, 519, 000	8, 468, 000	8, 383, 000	8, 255, 000	8, 067, 000	6, 960, 000
25	10 a 当たり収量	kg	539	535	528	517	503	425
	収穫量(子実用)	t	8, 603, 000	8, 534, 000	8, 422, 000	8, 259, 000	8, 027, 000	6, 779, 000
26	10 a 当たり収量	kg	536	532	524	513	499	420
	収穫量(子実用)	t	8, 435, 000	8, 368, 000	8, 249, 000	8, 081, 000	7, 853, 000	6, 613, 000
27	10 a 当たり収量	kg	531	527	519	509	494	413
	収穫量(子実用)	t	7, 986, 000	7, 922, 000	7, 810, 000	7, 651, 000	7, 435, 000	6, 213, 000
28	10 a 当たり収量	kg	544	540	534	524	511	435
	収穫量(子実用)	t	8, 042, 000	7, 986, 000	7, 889, 000	7, 752, 000	7, 559, 000	6, 434, 000
29	10 a 当たり収量	kg	534	529	521	510	494	409
	収穫量(子実用)	t	7, 822, 000	7, 752, 000	7, 634, 000	7, 470, 000	7, 243, 000	5, 984, 000
30	10 a 当たり収量	kg	529	524	516	504	486	393
	収穫量(子実用)	t	7, 780, 000	7, 710, 000	7, 586, 000	7, 407, 000	7, 150, 000	5, 781, 000
	対前年比	%	99	99	99	99	99	97

資料： 農林水産省「作物統計」

注： 1 ふるい目幅別の収穫量（子実用）については、平成24年産より集計・公表を行っている。

2 ふるい目幅別の10a当たり収量とは、全国の10a当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

3 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

(7) 年産・都道府県別主食用米の作付面積及び収穫量等の推移

平成28～30年産

全 都 道 府 県		作付面積（主食用）			収穫量（主食用）			作況指数			
		30	29	28	30	29	28	30	29	28	
		ha	ha	ha	t	t	t				
全 国	(1)	1,386,000	1,370,000	1,381,000	7,327,000	7,306,000	7,496,000	98	100	103	(1)
北 海 道	(2)	98,900	98,600	99,000	489,600	552,200	545,500	90	103	102	(2)
青 森	(3)	39,600	38,000	36,800	236,000	226,500	222,300	101	101	104	(3)
岩 手	(4)	48,800	47,000	47,100	265,000	250,500	254,300	101	98	102	(4)
宮 城	(5)	64,500	63,500	63,600	355,400	339,700	352,300	101	99	105	(5)
秋 田	(6)	75,000	69,500	69,300	420,000	398,900	409,600	96	99	104	(6)
山 形	(7)	56,400	56,400	56,800	327,100	337,300	345,300	96	100	103	(7)
福 島	(8)	61,200	59,900	60,100	343,300	328,900	333,600	101	100	102	(8)
茨 城	(9)	66,800	66,400	67,200	350,000	348,600	350,100	99	99	99	(9)
栃 木	(10)	54,700	53,600	53,600	300,900	273,400	295,300	102	93	102	(10)
群 馬	(11)	13,700	13,900	14,100	69,300	69,400	71,200	102	101	102	(11)
埼 玉	(12)	30,800	30,700	31,200	150,000	151,700	154,100	99	101	101	(12)
千 葉	(13)	53,900	53,300	53,900	292,100	289,400	295,900	99	100	102	(13)
東 京	(14)	133	141	151	555	580	627	101	99	101	(14)
神 奈 川	(15)	3,080	3,090	3,110	15,200	15,700	15,400	98	102	101	(15)
新 潟	(16)	104,700	100,300	101,500	556,000	527,600	589,700	95	96	108	(16)
富 山	(17)	33,300	33,300	33,800	183,800	181,800	191,300	102	100	106	(17)
石 川	(18)	23,200	23,200	23,200	120,400	120,400	123,900	100	99	104	(18)
福 井	(19)	23,600	23,300	23,600	125,100	122,300	126,300	101	101	104	(19)
山 梨	(20)	4,820	4,880	4,940	26,100	26,800	27,000	99	100	101	(20)
長 野	(21)	31,300	31,300	31,700	193,400	196,900	197,800	100	101	101	(21)
岐 阜	(22)	21,500	21,500	21,700	102,800	104,900	105,500	97	100	100	(22)
静 岡	(23)	15,700	15,600	15,800	79,400	80,300	83,000	97	99	101	(23)
愛 知	(24)	26,700	26,600	26,900	133,200	136,200	140,100	98	101	103	(24)
三 重	(25)	27,100	26,800	27,000	135,200	128,600	140,900	100	95	105	(25)
滋 賀	(26)	30,100	30,000	30,200	154,100	155,100	161,300	99	100	104	(26)
京 都	(27)	13,900	14,100	14,300	69,800	71,900	73,800	98	100	101	(27)
大 阪	(28)	5,000	5,150	5,310	24,700	26,100	26,800	99	102	102	(28)
兵 庫	(29)	35,500	35,100	35,400	174,700	175,900	177,400	98	100	100	(29)
奈 良	(30)	8,530	8,580	8,680	43,800	44,700	45,600	100	102	102	(30)
和 歌 山	(31)	6,430	6,560	6,720	31,600	33,300	34,100	99	102	102	(31)
鳥 取	(32)	12,700	12,400	12,500	63,200	64,500	65,300	97	101	102	(32)
島 根	(33)	17,200	17,200	17,300	90,100	89,300	91,300	103	102	104	(33)
岡 山	(34)	29,400	29,100	29,200	152,000	158,300	155,600	98	103	102	(34)
広 島	(35)	22,900	23,100	23,400	120,200	123,400	124,300	101	102	102	(35)
山 口	(36)	18,900	19,300	19,800	98,700	100,600	101,400	104	103	102	(36)
徳 島	(37)	11,200	11,300	11,500	52,600	54,200	56,400	99	101	104	(37)
香 川	(38)	12,500	12,800	13,200	59,900	62,000	67,100	96	98	102	(38)
愛 媛	(39)	13,900	13,900	14,200	69,200	70,600	72,100	100	102	102	(39)
高 知	(40)	11,400	11,500	11,600	50,300	54,200	53,100	96	103	100	(40)
福 岡	(41)	34,900	35,100	35,400	180,800	178,700	177,400	104	102	100	(41)
佐 賀	(42)	24,000	24,400	24,600	127,700	129,600	128,200	102	102	101	(42)
長 崎	(43)	11,400	11,600	12,000	56,900	57,400	59,500	104	101	104	(43)
熊 本	(44)	32,300	32,200	32,500	170,900	169,700	171,300	103	102	102	(44)
大 分	(45)	20,600	20,900	21,100	103,200	105,800	106,300	100	101	101	(45)
宮 崎	(46)	14,700	15,000	15,500	72,500	74,900	77,200	100	101	100	(46)
鹿 児 島	(47)	18,300	19,600	20,200	88,000	95,300	97,600	100	100	100	(47)
沖 縄	(48)	716	727	785	2,200	2,190	2,300	99	97	96	(48)

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：1 作付面積（主食用）は、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

2 作況指数は、平成27年産からは全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふり目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、平成26年産までは1.70mmのふり目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

平成25～27年産

全 国 都 道 府 県	作付面積（主食用）			収穫量（主食用）			作況指数			
	27	26	25	27	26	25	27	26	25	
	ha	ha	ha	t	t	t				
全 国 (1)	1,406,000	1,474,000	1,522,000	7,442,000	7,882,000	8,182,000	100	101	102	(1)
北 海 道 (2)	100,100	103,500	107,000	559,600	597,200	601,300	104	107	105	(2)
青 森 (3)	37,300	42,200	44,600	229,800	257,400	272,100	105	104	104	(3)
岩 手 (4)	48,100	51,200	53,100	269,400	287,700	287,800	105	105	102	(4)
宮 城 (5)	63,700	67,900	70,400	348,400	379,600	388,600	103	105	104	(5)
秋 田 (6)	71,200	76,000	78,700	419,400	453,000	450,200	103	104	100	(6)
山 形 (7)	57,700	61,100	63,500	354,300	380,700	386,100	103	105	102	(7)
福 島 (8)	61,500	62,600	65,700	342,600	350,600	368,600	101	104	104	(8)
茨 城 (9)	68,400	72,300	73,600	345,400	396,200	398,900	96	105	104	(9)
栃 木 (10)	54,100	58,300	61,000	287,300	313,700	334,900	98	100	102	(10)
群 馬 (11)	14,400	15,900	16,500	70,400	79,500	84,000	99	101	103	(11)
埼 玉 (12)	31,700	33,900	34,500	152,200	169,800	165,900	97	102	98	(12)
千 葉 (13)	55,200	58,300	59,400	297,500	325,300	329,100	101	104	104	(13)
東 京 (14)	156	159	161	632	661	668	98	101	101	(14)
神 奈 川 (15)	3,130	3,140	3,150	15,200	15,700	15,600	96	101	100	(15)
新 潟 (16)	102,400	105,300	107,100	539,600	576,000	594,400	97	101	103	(16)
富 山 (17)	34,200	35,700	36,300	191,200	193,100	198,200	103	101	102	(17)
石 川 (18)	23,600	24,300	25,000	123,200	123,400	130,500	101	98	101	(18)
福 井 (19)	23,900	24,700	25,600	123,800	126,000	134,700	99	98	102	(19)
山 梨 (20)	4,980	5,040	5,210	26,800	27,600	28,700	99	100	101	(20)
長 野 (21)	32,200	32,800	33,700	194,500	195,800	213,000	97	96	101	(21)
岐 阜 (22)	22,100	23,500	24,300	106,300	113,300	120,300	99	99	101	(22)
静 岡 (23)	16,100	16,600	16,900	81,000	85,300	88,000	96	99	100	(23)
愛 知 (24)	27,200	28,400	29,500	136,800	143,100	153,100	99	99	102	(24)
三 重 (25)	27,700	28,900	29,500	135,700	141,900	152,500	98	98	103	(25)
滋 賀 (26)	30,600	31,300	32,000	158,500	157,100	169,300	100	97	102	(26)
京 都 (27)	14,400	14,900	15,300	73,400	75,500	81,100	100	99	104	(27)
大 阪 (28)	5,440	5,540	5,630	26,900	27,400	28,300	100	100	101	(28)
兵 庫 (29)	35,700	36,500	37,500	178,900	177,800	189,800	99	97	100	(29)
奈 良 (30)	8,850	9,040	9,150	45,600	46,500	48,200	100	100	103	(30)
和 歌 山 (31)	6,900	7,230	7,380	34,400	35,600	37,300	101	99	102	(31)
鳥 取 (32)	12,400	13,000	13,800	63,500	64,700	71,600	99	97	101	(32)
島 根 (33)	17,500	18,200	18,800	88,000	91,500	96,600	98	99	101	(33)
岡 山 (34)	29,600	31,100	32,000	149,500	153,300	163,800	98	94	97	(34)
広 島 (35)	24,000	24,800	25,500	121,700	123,300	132,600	96	95	99	(35)
山 口 (36)	20,500	21,500	22,800	100,700	103,800	111,000	97	96	97	(36)
徳 島 (37)	11,700	12,800	13,100	53,500	57,900	63,800	97	95	103	(37)
香 川 (38)	13,500	14,200	14,500	63,500	66,500	72,900	94	94	101	(38)
愛 媛 (39)	14,600	14,900	15,200	71,200	73,000	74,900	98	98	99	(39)
高 知 (40)	11,900	12,700	12,900	52,800	55,600	57,900	96	95	98	(40)
福 岡 (41)	35,900	36,900	38,100	172,300	176,400	182,500	95	96	96	(41)
佐 賀 (42)	25,000	25,300	26,400	128,300	121,400	129,100	99	92	93	(42)
長 崎 (43)	12,500	13,200	13,500	59,900	61,100	63,200	100	97	98	(43)
熊 本 (44)	34,300	36,100	37,500	171,500	180,500	188,300	97	97	97	(44)
大 分 (45)	21,700	22,700	23,700	103,700	111,000	114,700	95	97	96	(45)
宮 崎 (46)	16,100	17,400	18,700	74,700	84,600	92,600	93	98	100	(46)
鹿 児 島 (47)	20,900	22,200	23,000	95,700	102,300	112,500	95	95	101	(47)
沖 縄 (48)	788	860	890	2,320	2,240	2,390	95	84	87	(48)